「幸せの学校」を育てるプロジェクト

hint academy Project

happy innovation for everyone

ver 2019.08.01

学習院大学 経済学部経営学科 特別客員教授　斉藤 徹

©2020 Toru Saito

■ 斉藤 徹 プロフィール

1985年　慶應義塾大学理工学部を卒業、**日本IBM株式会社**に入社
1991年　**株式会社フレックスファーム**を創業。代表取締役に就任
2000年　インテル・メリルリンチ・住友商事・三菱商事等から30億円超の資金調達(第三者割当)
2001年　携帯コンテンツ変換エンジン「x-Servlet」が、日経産業製品賞と日経産業広告賞を受賞
2005年　**株式会社ループス・コミュニケーションズ**を創業。代表取締役に就任
2009年　ビジネス系ブログ **"in the looop"** スタート
2011年　書籍「**ソーシャルシフト**」(日経新聞出版社)を上梓。講演活動は年100回を超える
2011年　第九回Webクリエーション・アワードにて「Web人賞」を受賞
2016年　**学習院経済学部経営学科 特別客員教授**に就任
2016年　**イノベーションチームdot**、アドバイザーに就任
2018年　講義ブログ **"Join the dots"** スタート
2020年　**ビジネス・プレークスルー大学 専任教授**に就任

「再起動　リブート」(ダイヤモンド社)、「BEソーシャル！」(日経出版)、「ソーシャルシフト」(日経出版)
「新ソーシャルメディア完全読本」(アスキー)、「図解ビジネス情報源ソーシャルメディア」(アスキー)
「ソーシャルシフト ～ 新しい顧客戦略の教科書」(中経出版)
「ソーシャルメディア・ダイナミクス」(KADOKAWA)、「iPadで現場を変える」(日経出版)
「Twitterマーケティング」(インプレス)、「Webコミュニティでいちばん大切なこと」(インプレス)
「SNSビジネスガイド」(インプレス)、「ひとつ上のFacebookマネジメント術」(技術評論社)
「Facebookブランディング」(翔泳社)、「Facebook活用術」(ソフトバンク・クリエイティブ)他

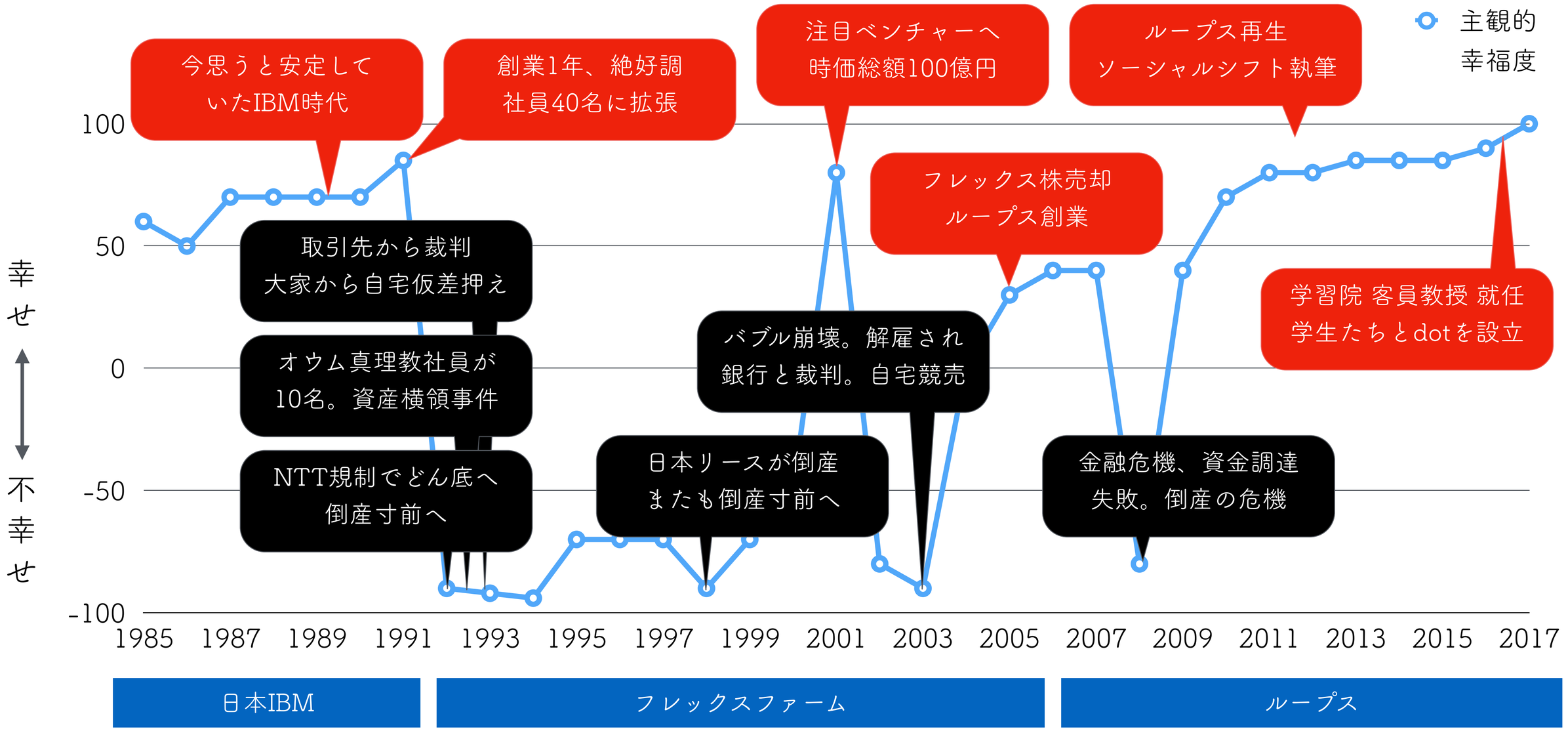
©2020 Toru Saito

実は四回、死んでます😭

2016年11月出版
ダイヤモンド社「再起動 ～ リブート」

©2020 Toru Saito

斉藤徹　失敗と学びの半生



©2020 Toru Saito

第一章　先生になりました

教員紹介

斉藤 徹 特別客員教授

特別客員教授就任にあたって

教授就任にあたり、僕はひとつの志を持っています。それは、学習院大学から「人を幸せにする起業家」を輩出すること。若い仲間とともに「世界をより優しいところにする」ことです。起業は最高に楽しく、エキサイティングです。そして経営は人の幸せを創りだします。その背景には「経営の目的は、人を幸せにすることである」という僕の信念があります。

「人を幸せにする経営」について

僕は二十九歳の時に大企業を飛び出して経営者になりました。野心満々だった僕は、最先端の経営学を学び、現実の場で実践し、数多くの成功と失敗を繰り返してきました。製品市場マトリクス、競争の戦略、選択と集中、成果主義、時価総額の最大化。もちろん成功ばかりではありません。何度も倒産の危機に追い込まれ、そのたびに大いなる学びを得てきました。幾多の失敗経験を乗り越えた今、僕は中小企業の社長であり、大企業トップを補佐する経営コンサルタントであり、新たにスタートアップをたちあげた起業家でもあります。

2019年度 前期

	月曜	火曜	木曜
1限			
2限	ワクワクする起業 アイデアを考えよう	組織の成果を決める 人のつながりを学ぼう	楽しく役立つ 幸せ視点の経営を学ぼう
3限			企業経営とトップマネジメント
4限	起業論Ⅰ	企業経営とソーシャルキャピタル	
5限	経営入門演習（一年生）		経営入門演習（一年生）
6限			

2019年度 後期

	月曜	火曜	木曜
1限			
2限	アイデアをカタチに 新規事業を創りだそう	学生の組織の悩み みんなで解決しよう	
3限			企業経営とトップマネジメント
4限	インキュベーション塾		
5限		ヒエラルキーのない 未来組織を起業しよう	起業論Ⅱ
6限			

©2020 Toru Saito

2016年の春、僕は先生になりました。

時間をつくるためにお酒をやめて、前期70コマ分の
講義スライドを制作しました。4000ページぐらい。

一冊の本を書くより、ずっとしんどい😭
それでも大学の先生ができることを意気に感じて
一生懸命にオリジナル講義を作成しました。

しかし待っていたのは、想像と違う景色でした。

©2020 Toru Saito

楊丞琳 = 羊肉爐
仁居

学生は、5分で寝落ちしまう😭

- 社会人は無味乾燥でも30分は我慢する
- でも、学生は5分でバタバタと寝落ちする
- ある意味、ものすごくスリリング

©2020 Toru Saito

第二章　キーティング先生

学習院に来る前のこと。僕は「理想の教師像」を探し求めて
映画「今を生きる」のキーティング先生にたどり着きました。

進学校で、厳しい規律に縛られ苦しむ学生たち。
一人ひとりに語りかけ、大いなる可能性を引き出していく。

その姿に僕は心から共感し「**先生はかくあるべし！**」と思い
何度も映画を見直して、学習院の教壇に立ったのです。

©2020 Toru Saito

僕の理想の教師像
映画「Dead Poets Society ～ 今を生きる」
ロビン・ウィリアムズ演じるキーティング先生
（なんど見ても、ラストで涙がとまらない😭）
よし、僕も尊敬するキーティング先生のように
学生と一人の人間として見向きあおう！

次の講義で、僕は教壇から学生に問いかけました。

「どう講義をつくればいいかわからない。
みんなの声をきかせて！」

すると、ひとりの子が出席票に書いてくれたのです。

©2020 Toru Saito

4月25日月曜4時限	授業科目	起業論 I	担当者	斉藤徹	先生
経済 学部	経営 学科	3 年次			
学籍番号			フリガナ	ヨシオカ	
[redacted]					

この授業の感想・意見など

講義運営助かります。

©2020 Toru Saito

「起業論」をどう進めるか会議
@研究室 on 2016/4/26

学生のこと
教えてあげる

学生たちにいろいろ教えてもらいました。

なぜ寝てしまうのか？
何を知っているのか？
何を学びたいのか？
どう伝えたら面白く感じるのか？

©2020 Toru Saito

第三章　垣根をなくそう

学生が教えてくれたことを
僕は直ちに実行し

学生の反応を聴いては
改善し続けました。

©2020 Toru Saito

講義のオリエンテーション ～ LINEでつながろう

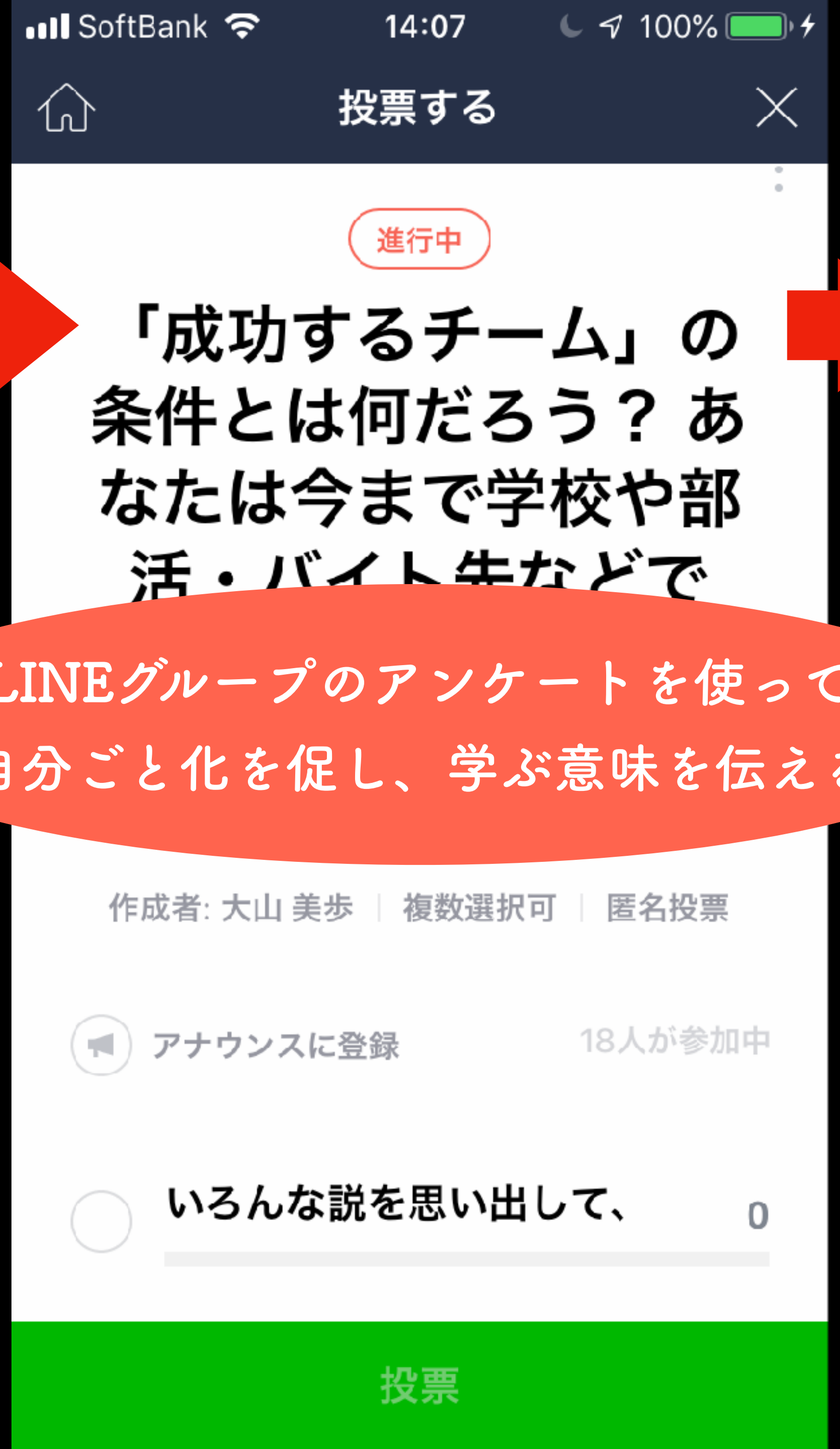
講義のLINEグループ 「2019ソーシャルキャピタル」を用意しました。
履修する人は、友人にグループ招待してもらうか、斉藤あてメッセください。

受講生全員とLINEでつながり、いつでも
学生が話しかけられるようにする

LINE-IDは toru.saito

質問や要望、困ったことなどあれば、いつでも気軽にLINEでメッセ送ってね。

©2020 Toru Saito



LINEグループのアンケートを使って
自分ごと化を促し、学ぶ意味を伝える

斉藤徹（とんとん）

いつしか
とんとんと呼ばれる
ようになった😭

今日のテーマ

学科	□営 □法 □政 □国 □文 □理
学年 □3年 □4年	学籍番号 ー ー
名前	

学び

オリジナルのコメントシートをつくり
まとめや質問への回答を記入してもらう

自分で使えそうなコト

とんとんへなんでもメッセ

©2020 Toru Saito

就活で相談です。ある先生からはインターンを勧められ、キャリアセンターでは行かなくていいと言われます。先生はどう思いますか？

アドバイスする人は、その一瞬だけ「あなたに関する一握りの情報」をもとに、自分の体験に照らしてお話ししているだけです。

学生からの質問には、次の講義の冒頭で、ひとつずつ丁寧に回答する

その人とは、時[illegible]。能力が違う。
何より自分のことを「24時間、超大切に考えてる」のは自分だけ。

人の意見はありがたく聴いて参考にした上で、最後は自分自身の内なる声を大切にするのがいいんじゃないかな。がんばってね！

©2019 Toru Saito

コメントシートの評価方法（対象講義は初回をのぞく13回）

特別な貢献	**20pt**	課題発表など、**クラスに特別な貢献**があった場合。事前に告知する
深い考察	**10pt**	講義を咀嚼して**自分ごと化**、新たな**気づき**や独自の**着眼点**がある
自分の言葉	**6pt**	講義の内容を理解し「**自分の言葉**」で書いている（普通の内容）
出席のため	**3pt**	とりあえず**適当にコメント**した。出席狙い（講義に参加していない）
公欠的な休み	**2pt**	**事前連絡有**（[illegible] 交通遅延等）
遅刻	**-1pt**	目安と[illegible]
不正の発覚	**-50pt**	**代返**の発[illegible]

毎回のコメントシートの合計を成績とし、評価基準も公開する

（コメントの分量、正解不正解は評価対象ではなく、自分の頭で考えているかがポイント）

講義の成績（学習院標準）

- S評価　90pt～
- A評価　80pt～
- B評価　70pt～
- C評価　60pt～

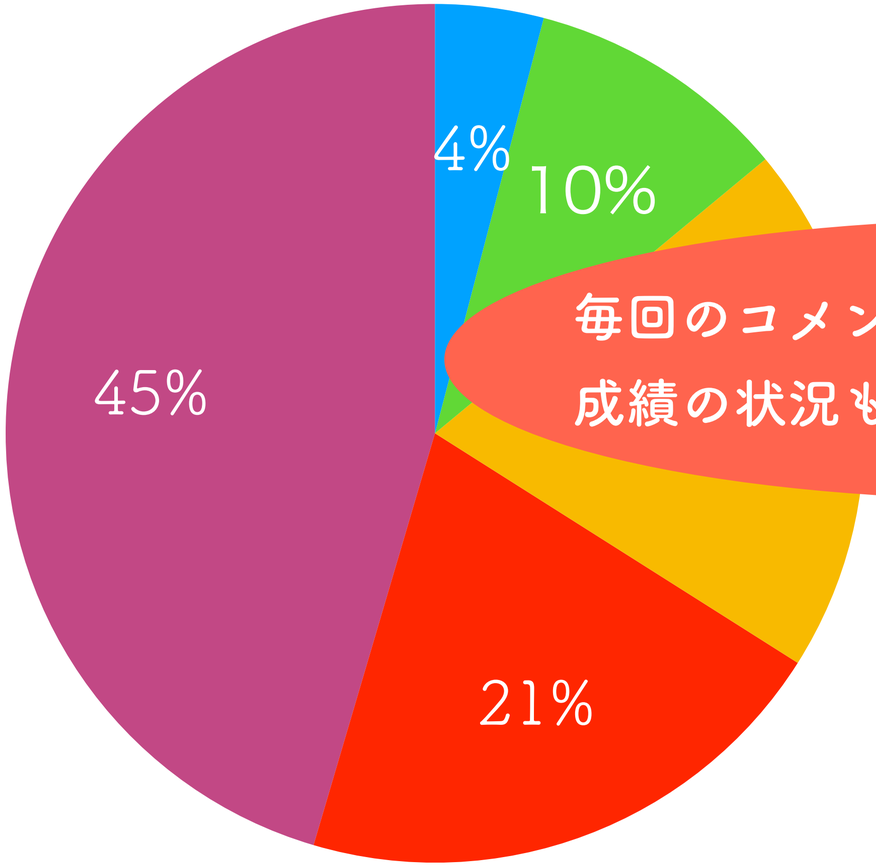
（休みは4回まで）

1. **めちゃ優等生**：学びを生かして自分の日常に応用するようなコメントを毎回書いた。お休みもなし … 130pt (S)
2. **就活以外参加**：就活で3回休み、1回遅刻した。でもまじめに取り組み、半分は自分ごとで考えた … 85pt (A)
3. **普通に参加**　：1回病欠。講義を聞いてコメント書いた。自分の経験に照らしあわせてはない … 72pt (B)
4. **わりと休んだ**：体調悪くて3回休んじゃった。コメントしたけど、自分ごととして考えてはない … 60pt (C)
5. **出席しただけ**：テストないから楽単だと思って。講義聞かずにゲームしてた。でも全出席したぜ … 39pt (D)

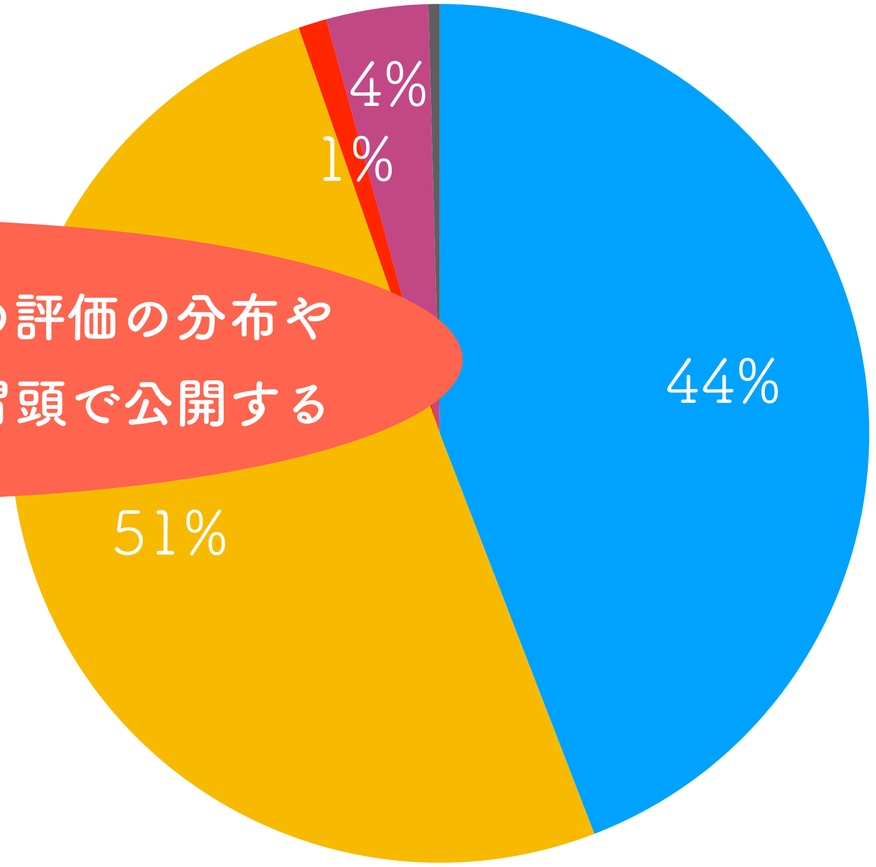
©2020 Toru Saito

2019年度「企業経営とソーシャルキャピタル」履修者 515名

2019/6/4時点の成績（履修者：515名）



2019/6/4（出席者：450名）



毎回のコメントシートの評価の分布や
成績の状況も、授業の冒頭で公開する

S　A　B　C　D

10　9　6　5　3　2

©2020 Toru Saito

学習院大学 2019講義・テキスト

「企業経営とソーシャルキャピタル」

第1回 オリエンテーション

第2回 「人のつながり」の理論

第4回 ソーシャルキャピタルの定義

第5回 ソーシャルキャピタル、光と陰

第6回 対話を通じて共感を育む

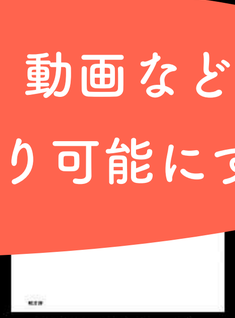
第7回 対人関係の問題を解決する

第8回 心理的に安全な場をつくる

第9回 チームの問題を解決する

講義資料や関連書籍、動画などを
ブログで公開、振り返り可能にする

「ソーシャルキャピタル講義」に興味を持った方へ



孤独なボウリング
ロバート・パットナム

米国のコミュニティ衰退を「ソーシャルキャピタル」という概念を用いて論じた、当該分野の原点となった書籍です。

ソーシャルキャピタル入門
稲葉陽二

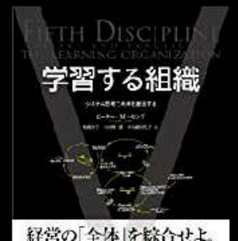
タイトルの通り「ソーシャルキャピタル」について端的にポイントのまとめた本。ありがたい一冊です。

安心社会から信頼社会へ
山岸俊男

日本独特のコミュニティ文化の問題点を浮き彫りにした本。同氏による「社会的ジレンマ」もお勧めです。

人のつながりに投資する企業
ドン・コーエン 他

経営者にとって見えざる資本ソーシャルキャピタル。そこにあえて投資する企業にフォーカスしたビジネス書です。



その結果 …

2018年「起業論Ⅰ」教室風景

全体の講義を通して、毎回の講義で
"なるほど、次はこうしてみよう"などどんどん
自分の気持ちが前向きになっていきました。
新しい考え方など毎回たくさんためになり、
自分にとって大きくプラスになる時間でした。
3年間受けてきた講義の中で1番興味深く
私の中に残る大切な講義でした。
履修して本当に良かったです。
ありがとうございました!!

今年あえて留年を選択し、先生の授業に出会うことができました。
私は経営学科ではなく経済学科で、一年次から講義というものに対して意義を感じられないものが多く、何の為に大学に入ったのかさえ考えてしまうようなものでした。しかし、今年先生の授業を受講し、大学の授業とはかくあるべきものだと毎回感じていました。他の講義のように本を読めば終わるようなものではなく、講義なのにゼミのようでもあり、普段接点のない学生とも関わることが出来、本当に価値のある授業だと思います。

このソーシャルキャピタルの授業は人生で受けた授業の中で1番ひきこまれ、おもしろく、ためになることばかりでした。

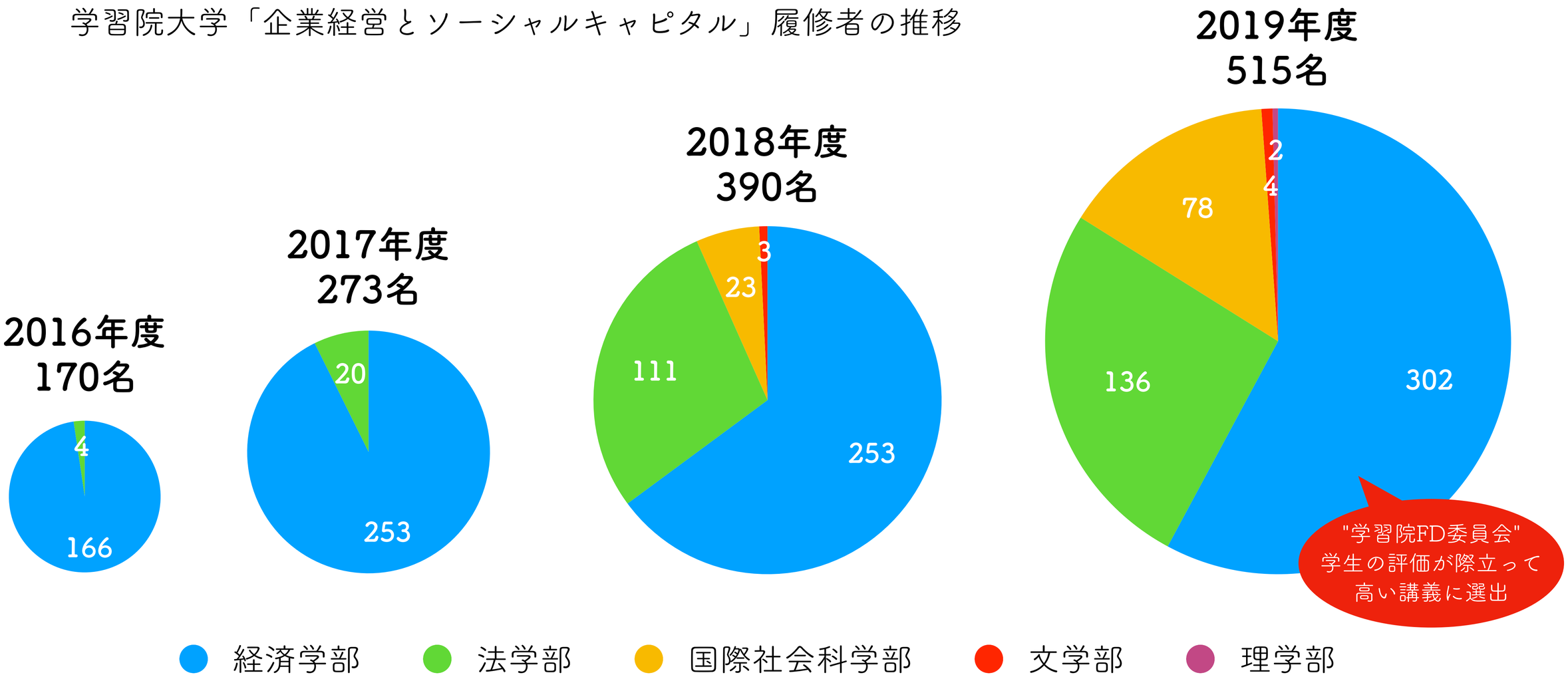
斉藤先生は学生の授業に革命をおこせる存在だと思います。

後期も木曜日にお世話になるので宜しくお願い致します。

前期は有難うございました。

他学部にも広がり、立ち見がでる授業になりました

学習院大学「企業経営とソーシャルキャピタル」履修者の推移



©2020 Toru Saito

第四章　学びに目覚めた学生たち

さらに、講義を超えて経営やイノベーションを
学びたい学生のために「**自主ゼミ**」をつくりました。

すると、学生たちは「**経営を自分ごと**」に考えるようになり
学びの面白さ、奥深さに目覚めはじめたのです。

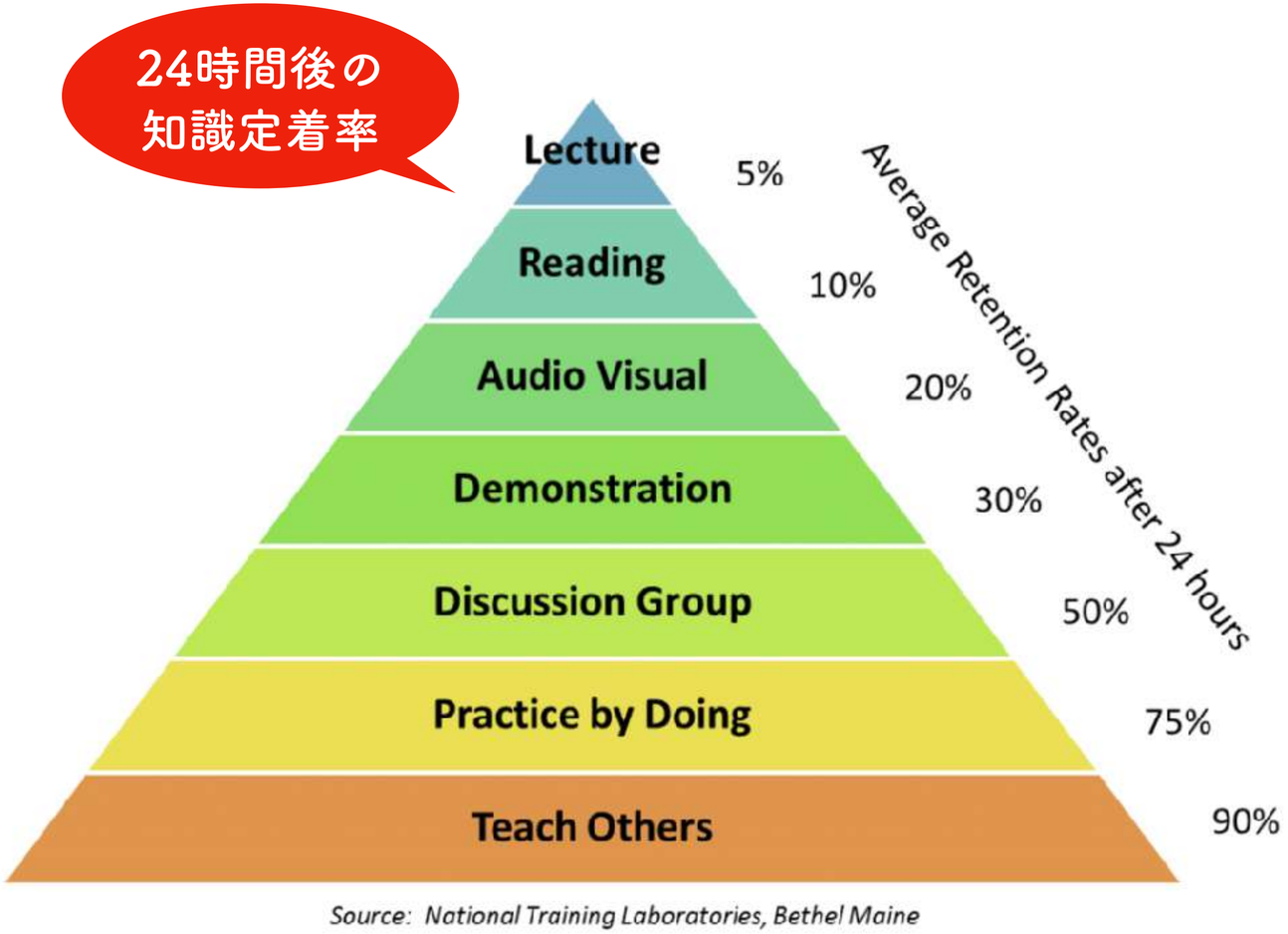
今や、プレゼン、グラレコ、プログラミングなどを学びあう場
学生組織「**イノベーションチームdot**」として
他大学にまで、学びの輪は広がっています。

©2020 Toru Saito

学生同士が楽しく学びあうチームdot
クチコミで他大学にもひろまってゆく

（参考）「教える」は「聴く」に比べて、18倍の学習効果

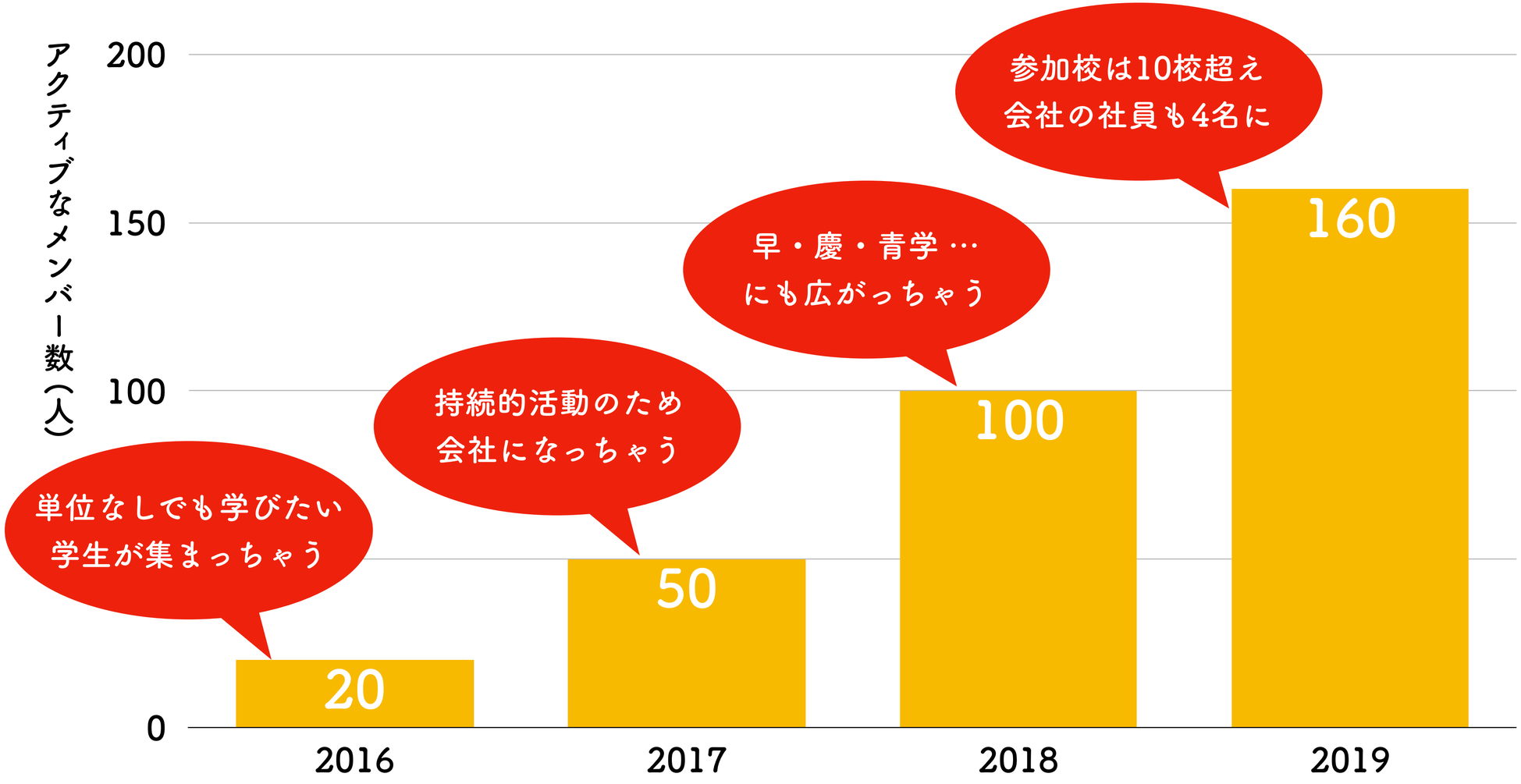
ラーニングピラミッド ～「教える」ことこそ、最短距離で学ぶ術



- 教えると、自然と「数字」や「固有名詞」が頭の中に入るので無理して暗記する必要がない。
- 教えると、自然と「スライド順番や内容」が頭の中に入るので、資料なしでも美しく説明できるフォームが体得できる。
- 教えると、自然と「相手の反応が予測」できるようになるので、痒いところに手が届くプレゼンテーションができる。
- 教えると、人に感謝されるので、自分がじんわりと幸せになる。

©2020 Toru Saito

メンバーの紹介だけで、なぜか毎年広がってゆく「チームdot」



©2020 Toru Saito

「卒業しても、ずっとdotの活動を続けたい」

そんな強いを思いを持つ学生たちが起業を決意して
「**株式会社dot**」も誕生しました。

企業とのコラボレーションを推進し
学生組織「**イノベーションチームdot**」の活動を
フルタイム社員として支えるメンバーです。

©2020 Toru Saito

ワクワクチーム
いつでも馳せ参じます
アーティスト まゆみ
万能フォロワー ユーリ
ワクワク代表 トミー
首席バイト やまみほ
ロジカル いとけん
アドバイザー とんとん

株式会社dotのアイデアが生まれたのは、2017年3月のこと。
お金もなければ事業もなし。ほぼゼロからのスタートです。

一筋縄ではいかない道のりでしたが、危機の都度
メンバーたちは学習を重ね、成長してきました。

そして今や、多くの社会人応援団に支えられ
毎日のように、お仕事でお声がけを
いただけるようになりました。

©2020 Toru Saito

株式会社dot Z世代会議 実績（第一期 S17/05-S18/04）

			成果物	種別	目的	質問
17/06/12	某大手メーカー	Z世代 会議	議事録 事前調査結果	自社製品 マーケティング	Z世代のチョコ離れの インサイトを探りたい	・(事前調査でわかった)チョコ離れの原因の中で自分があてはまるのはどれ？ ・Z世代のチョコ離れのインサイトを探ろう ・どうすればZ世代がもっとチョコを食べるようになると思う？
17/06/23	某大手デパート	Z世代 会議	議事録 事前調査結果	Webページ	自社CSRページの 改善意見がほしい	・自社のCSRページを見てどう感じた？・競合他社のCSRページを見てどう感じた？ ・就職の際に、企業のCSRページをどの程度意識するか？その理由は？ ・自社のCSRページをより良くするアイデアはある？
17/07/10	某ベンチャー	Z世代 会議	議事録 事前調査結果	発売前の新製品	新製品を改善、新しい 使用方法を発見したい	・(一週間の体験後)新製品を使ってみてどうだった？どんな使い方があった？ ・買いたいと思った？どういうことがあれば買いたいと思う？ ・この新製品をより良くするアイデアはある？
17/08/07	某大手メーカー	Z世代 会議	議事録 事前調査結果	発売前の新製品	新製品開発のヒントが ほしい	・どんなプリクラがあれば嬉しい？・中高生だったらどんなプリクラが嬉しいと思う？ ・どんなカメラアプリが欲しい？・中高生だったらカメラアプリを喜ぶと思う？
17/8/14	朝日新聞社	Z世代 会議	議事録 事前調査結果	マーケティング	Z世代の新聞離れの インサイトを探りたい	・Z世代の新聞離れはなぜ起きている？ ・Z世代はニュースをどうやって手に入れる？
17/09/04 17/09/21	某ベンチャー	Z世代 会議	議事録 事前調査結果	マーケティング	Z世代向けサービスの ヒントを探る	・リゾートバイトのイメージは？自社のサイトを見てどう思った？ ・どうしたらリゾートバイトをしたくなる？・1ヶ月いってもていと思う条件って何？ ・無給でも行きたい体験や条件って何？・Z世代向けにどんなサービスを作ってほしい？
17/10/16	朝日新聞社	Z世代 コンテスト	新規事業企画	新規事業	新規事業の企画案が ほしい	・dotメンバーが10チームにわかれて新規事業を一ヶ月かけて企画し、複数名の役員を含む同社社員向けに発表会を行う。10の企画が発表され、そのうち2つが実施検討中
17/11/06 17/11/09	パナソニック	Z世代 会議	議事録 事前調査結果 グラレコ	長期的な視点の 製品デザイン	未来の家電のあり方を さぐりたい	・デザイン展の同社出展物を見てどう感じた？ ・実際にどんな電気製品ならあえて所有したい？ ・最近一番ワクワクしたモノやコトは何？・Z世代がワクワクする「室内空間」って？
17/12/04 17/12/18	講談社	Z世代 会議	議事録 事前調査結果 グラレコ	マーテケィング	Z世代に本を買ってもらう ためのヒントがほしい	・Z世代は本というツールや文化をどう感じている？自分にとって本はどういう存在？ ・本を所有したいと思う？その理由は？どういう形態なら所有したくなる？ ・今読んでる本を手にとるまでの過程を事前に調査、多面的なディスカッションを実施
17/12/21	某大手メーカー	Z世代 コンテスト	新商品企画書	マーテケィング	若者に継続的に愛される 商品を世に出したい	・dotメンバーが9チームにわかれて新商品アイデアを一ヶ月かけて企画し、イラストを含めた企画書を提出
18/02/02	某大手テレビ局	Z世代 会議	議事録 SNS活用アイデア グラレコ	マーケティング	若者向け特定番組の 認知を高めたい	・(テレビ局が想定しているインフルエンサーによる認知施策に対するアイデアだし) ・この番組を多くの若者に認知してもらうにはどうしたらいい？

©2020 Toru Saito

ご依頼いただいたグラレコ・プロジェクト

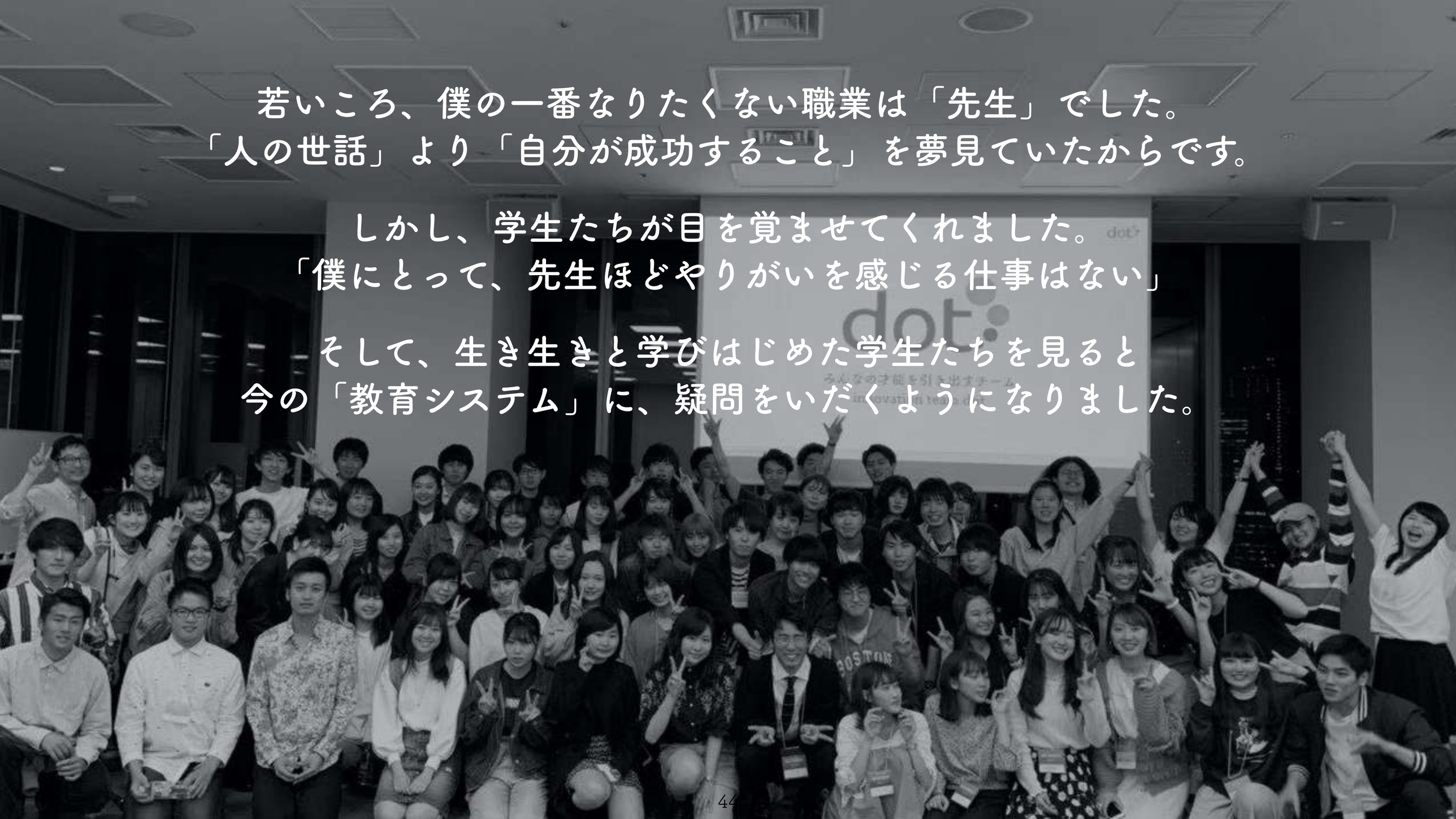
お仕事系

グレートワークス(イベント)、セレスポ(イベント)、エンゲージメント・ファースト(イベント)、カスミ(社内会議)、グレートワークス(社内会議)、グレートワークス(顧客向け会議)、経営研究所(勉強会)、セレスポ(研修)、カスミ(社内会議)、東京ガス(社内イベント)、クリエイティブPR(親子討論会)、パナソニック(イベント)、カスミ(社内会議)、カスミ(広報)、YDC(研究会)、ソフィア(ワークショップ)、グレートワークス(顧客向け会議)、ブレーンセンター(イベント)、セレスポ(イベント)、メンバーズ(ワークショップ)、ブレーンセンター(イベント)、i-plug(イベント)、丸和育志会(イベント)、内閣府(英語イベント)…

ボランティア系

朝日新聞社(イベント)、イクボス(イベント)、コモンズ投信(イベント)、ミライフ(イベント)、日本ファンドレイジング協会(イベント)、サインコサイン(イベント)、TED×ICU(イベント)、アースデイ東京(イベント)、WorldShift宇宙船地球号創造学校(イベント)…

第五章　学ぶ意欲はどこから来るの



若いころ、僕の一番なりたくない職業は「先生」でした。
「人の世話」より「自分が成功すること」を夢見ていたからです。

しかし、学生たちが目を覚ませてくれました。
「僕にとって、先生ほどやりがいを感じる仕事はない」

そして、生き生きと学びはじめた学生たちを見ると
今の「教育システム」に、疑問をいだくようになりました。

🤔 なぜ、学生は寝てしまうんだろう？

↓

🤔 「授業」がつまらないから

↓

🤔 「試験と単位」のための授業だから

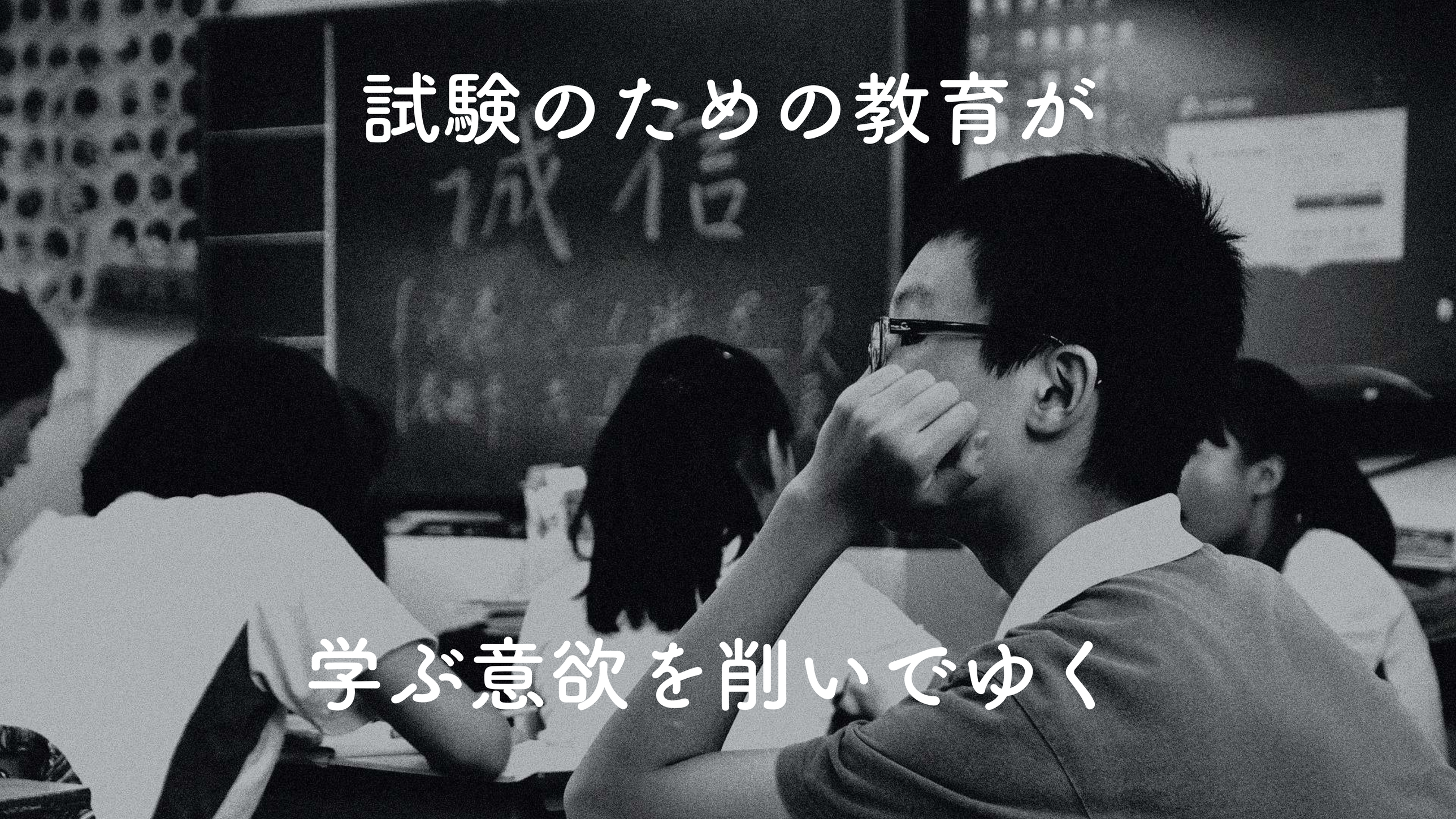
↓

🤔 知識を教えてテストするシステムが「効率的」だから

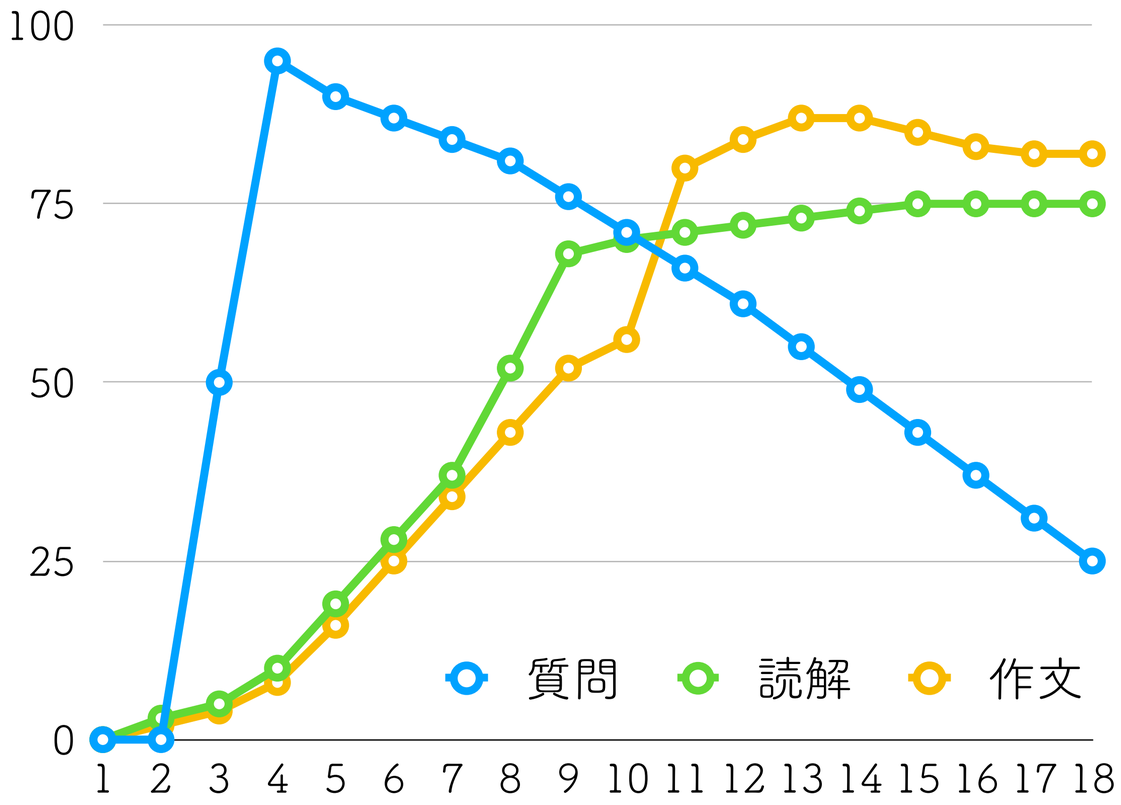
↓

😟 入試も就職も「偏差値」が基準だから

©2020 Toru Saito

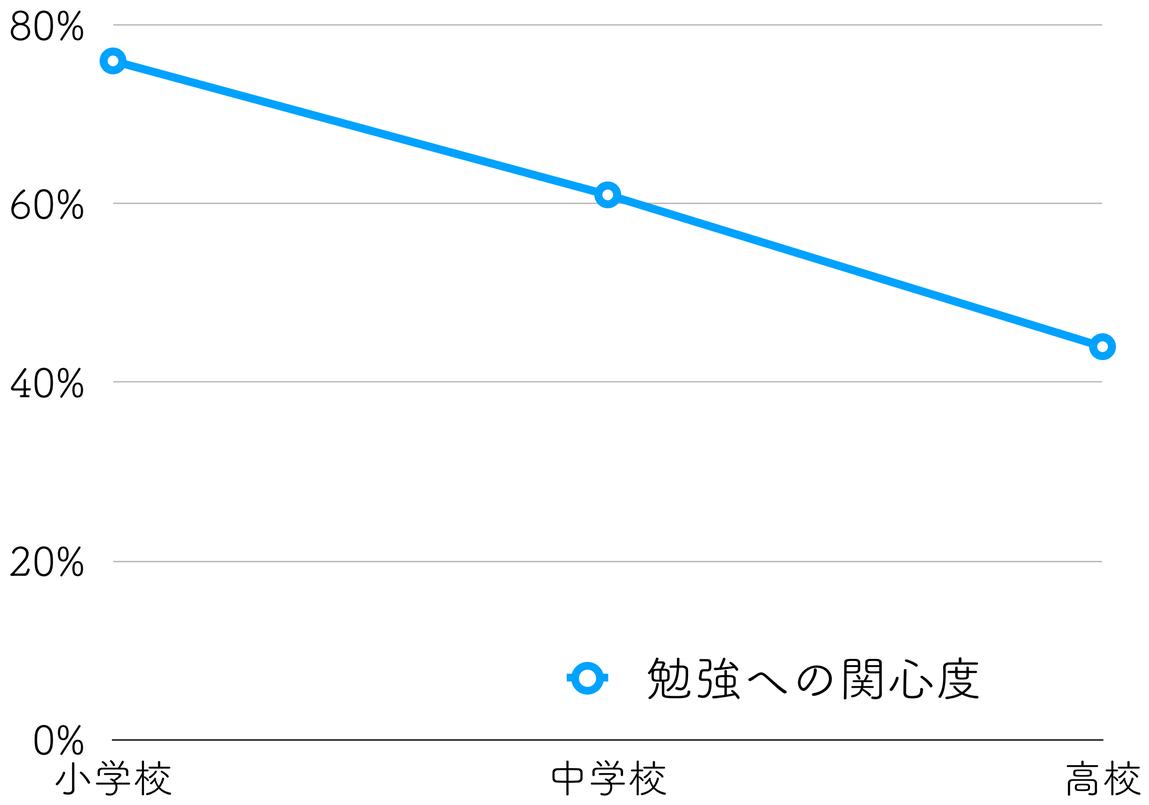

試験のための教育が
学ぶ意欲を削いでゆく

年をとるにつれ（学校で知識教育を受けるにつれて）子どもは**質問**をしなくなり、**勉強への関心**もうすれていく



子どもがスキルを使う割合（米国 2009調査）

（出典元：Right Question Institute）



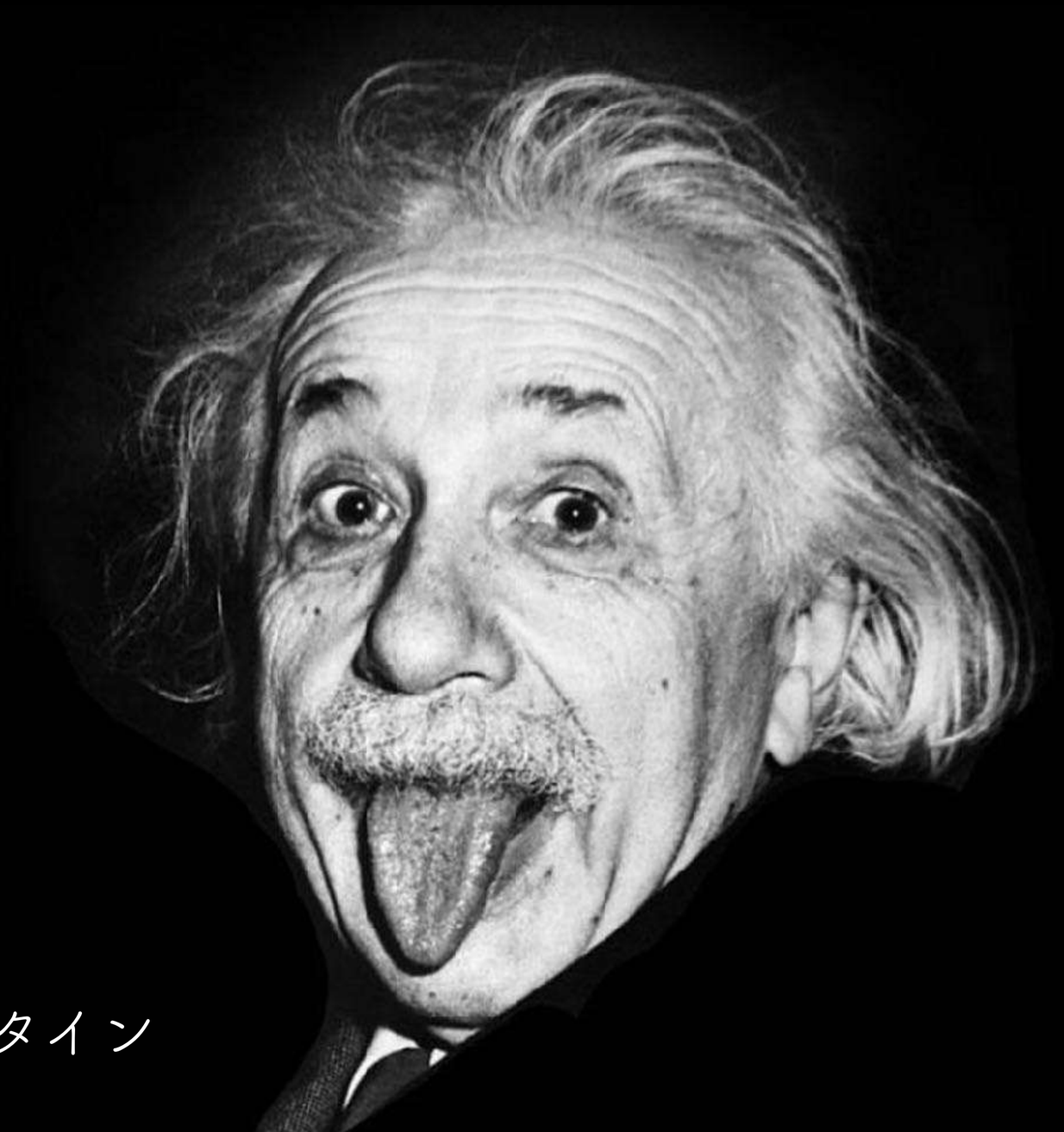
子どもの勉強への関心度

（出典元：ギャラップ社）

©2020 Toru Saito

出典：ウォーレン・バーカー著「Q思考」

正規の教育を受けて
好奇心を失わない
子供がいたら、
それは奇跡だ。



アルベルト・アインシュタイン

しかし、いろいろ調査を進めていくと
ある「**驚くべき学校**」にたどり着きました。

デンマークの思想家、グルントヴィが創設した
150年もの歴史を持つ人生の学校「**フォルケホイスコーレ**」

公的な教育ではないにもかかわらず
北欧の文化形成にも影響を与えた「**学校を超えた学校**」です。

©2020 Toru Saito

「フォルケホイスコーレ」とは…

・全寮制、大人のための「人生の学校」
・死の学校(試験・成績・努力・忍耐)から、生の学校へ
・生きる意味を発見し、親密な友人ができる学びの場
・北欧5カ国で400校以上。ただし地域により多様性あり

©2020 Toru Saito

幸せの国、デンマーク発祥
フォルケホイスコーレの風景

写真出典：クリスプぶらす「デンマーク生まれの大人の全寮制学校「フォルケホイスコーレ」留学体験記」
EPOOH MAKERS「デンマークの自由すぎる教育機関『フォルケホイスコーレ』が個人と社会を幸せにする理由」

楽しくなければ学校じゃない！学びの特徴

① 数ヶ月から１年の全寮制を基本とする
② 各校が独自に多様な科目を設定する
③ 死んだ文字ではなく、生きた対話から学ぶ
④ 試験や競争は一切しない
⑤ 学生の自律的な学習を大切にする
⑥ 先生と生徒が対等の立場で相互学習する
⑦ 地域コミュニティとの緊密に交流する

©2020 Toru Saito

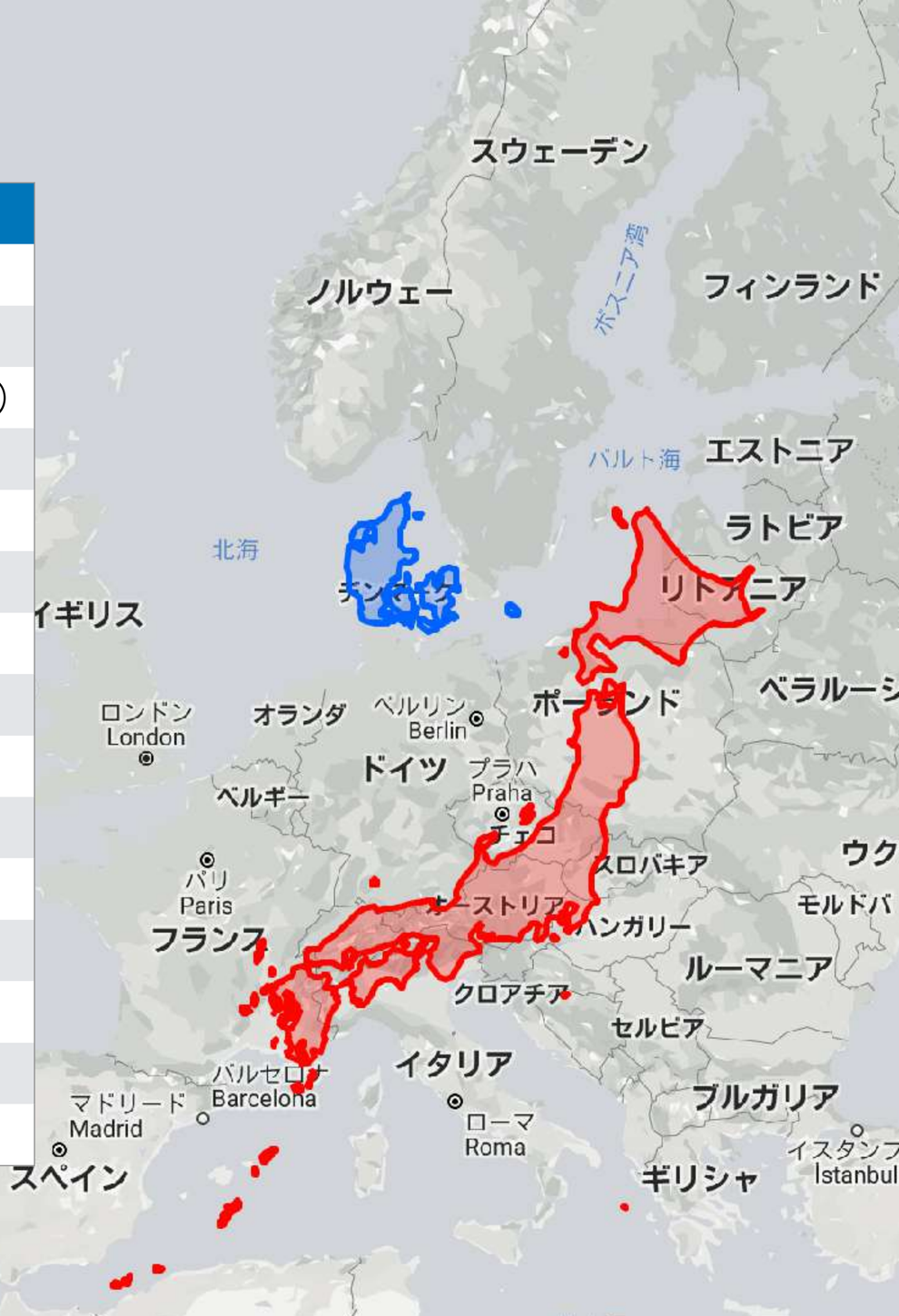
第六章　北欧の風を、日本に

「フォルケホイスコーレの思想」に感銘を受けた僕は
それを日本の取り入れられないかと考えるにあたり
日本と北欧の「**環境や文化の違い**」を多面的に調査し
日本における「理想の学校像」を探ることにしました。

©2020 Toru Saito

日本とデンマークの比較

	日本	デンマーク
人口	127（百万人）	6（百万人）
一人あたりGDP	**$38,428**	**$56,307**
国土の特徴	世界有数の森林率（67%）	完全な平地（最高地点が173m）
気候	四季折々、寒暖差が大きい	暗くて、寒い
幸福度	58位	2位
社会関係資本	ボンディング型（閉鎖的）	ブリッジング型（開放的）
貧富の差	やや少ない	**極めて少ない**
組織文化の特徴	勤勉、羞恥心、上下、同調圧力	**平等、オープン、フラット**
食べ物	多様で美食	高くてイマイチ
税金	消費税 8%	消費税 25%
教育	公立の小中学校は無償	**教育費は大学まで無償**
医療	医療費負担あり	医療費は無償
失業時	最大8割を6ヶ月	**最大9割を2年間**
年平均労働時間	1,710時間	1,408時間
有給休暇	2-3週/年（ただし取得率約50%）	**5-6週/年（取得率ほぼ100%）**



デンマークは「福祉国家」

教育費は無償（ホイスコーレは有償）で

生涯を通じて平均6回（EUでも最大）転職する

フレキンブルな労働市場の背景にあるものは

・企業が解雇しやすい労働法制

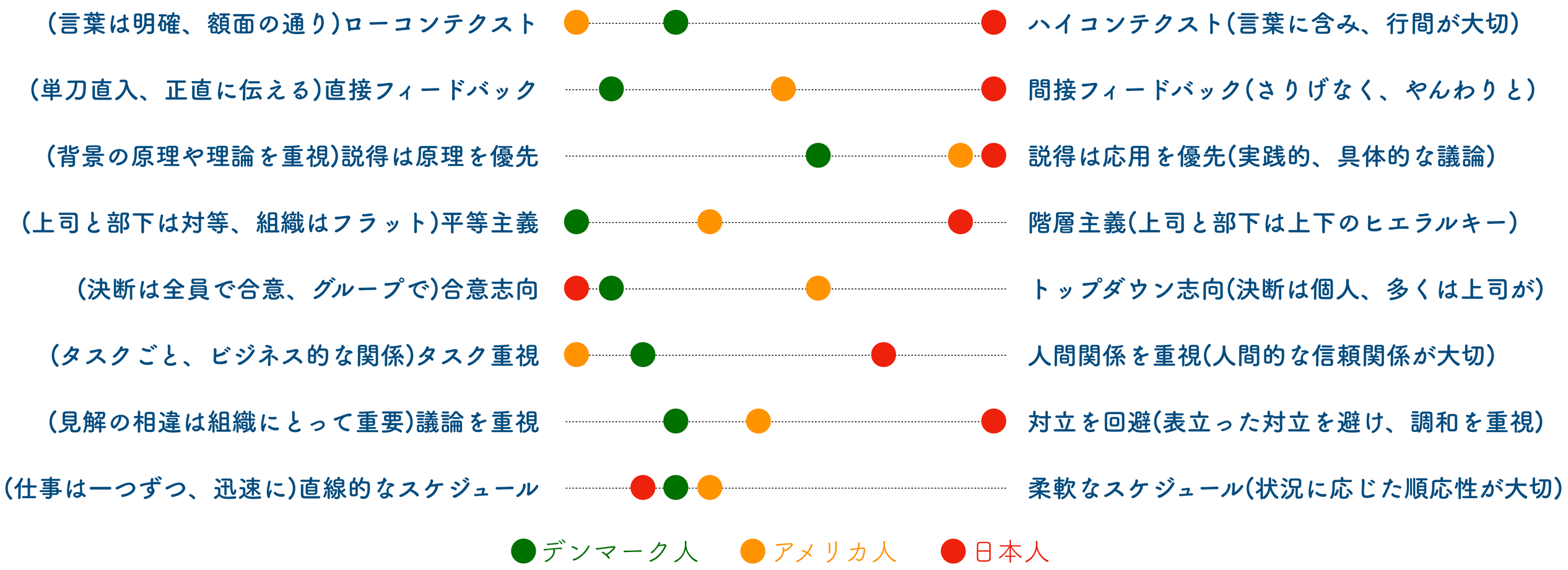
・最大2年、90%支給される失業保険

・失業後活性化サービス給付の権利と義務

©2020 Toru Saito

参考資料：独立法人 労働政策研究・研修寄稿「デンマークの労働市場」

（参考）カルチャーマップに見る、日本人と北欧人の違い



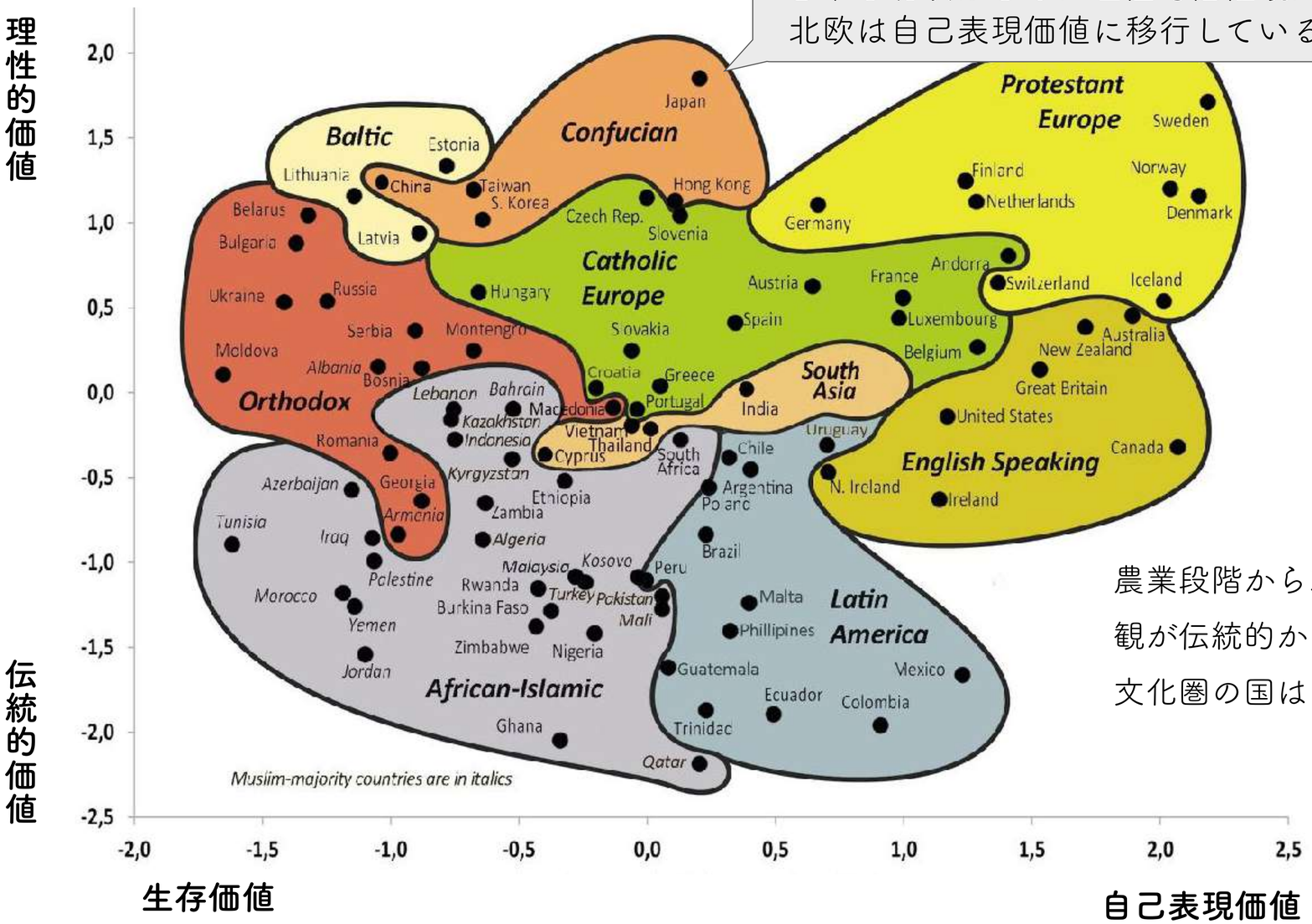
日本人と北欧人はコミュニケーションが多くの点で対照的。多民族のアメリカ人は実は中庸

©2020 Toru Saito

参考資料：エリン・メイヤー著「異文化理解力」

（参考）価値観マップに見る、日本人と北欧人の違い

日本と北欧はともに理性的価値観が極めて強い
北欧は自己表現価値に移行している点が異なる



2015年「世界価値観調査」
イングルハート-ヴェルツェル図

農業段階から工業段階へ発展すると、社会の価値観が伝統的から理性的へと移行する。また、同じ文化圏の国はまとまり、クラスター化している。

参考資料「世界価値観調査2015」

日本人とデンマーク人はコミュニケーションが対照的

・日本人は、階層組織になじみ、対立を回避する

・デンマーク人は、平等な組織で、議論と合意を好む

日本人と北欧人の価値観は、意外と近いが違いがある

・共通点は、最も理性的価値観を持つ

・北欧は自己表現価値、日本は物質的価値に重きをおく

©2020 Toru Saito

明治維新において、日本は大胆に「**西洋文化**」を取り入れ
物質的価値観を基礎として、先進国入りを果たしました。

しかし、人口減少期を迎えた日本社会には
「**新たなパラダイムシフト**」が求められています。

今、僕たちは「**北欧文化**」に学び
物質的な豊かさから、精神的な豊かさへ
価値観をシフトさせる時代がきたのではないかと感じました。

©2020 Toru Saito

北欧文化から学ぶ「**日本社会の課題**」（教育視点）

① 社会の課題： 誰もが**質の高い教育**を受けられる社会

② 地域の課題： **オープン**で**フラット**なコミュニティ

③ 組織の課題： 同調圧力がない、**心理的に安全**な組織

④ 個人の課題： 物質から**自己実現**へ、価値観の変容

フォルケホイスコーレのような、幸せに生きるための「**質の高い生涯教育**」**に、誰もが無理なく参加できる社会の仕組み**が大切だと感じます。ただし、北欧諸国は世界で最も高い税金が支える福祉国家であり、**ホイスコーレも国から支援**を受けています。日本において、税制から変革するには多大なる時間とエネルギーが必要となるため、ここに「**大きなチャレンジ**」があるのです。

©2020 Toru Saito

第七章　無償教育を広げる原動力

税負担なしで「**質の高い無償教育**」を
実現できるのか？

小さな規模ながら
学生組織「イノベーションチームdot」は
その可能性を見出しました。

©2020 Toru Saito

教育界の常識を覆す「パラダイムシフト」

✓~~常識　教育のプロセスは何も生み出さない~~
✓新発想　教育のプロセスで「**価値**」を創出できる

✓~~常識　質の高い教師を集めるのにはコストがかかる~~
✓新発想　教えることは「**喜び**」であり「**最も効率的な学び**」である

✓~~常識　受講者を集めるにはコストがかかる~~
✓新発想　学びの質、学びの場が素晴らしければ「**クチコミ**」で広まる

✓~~常識　お金をいただかないと運営できない~~
✓新発想　お金がない受講者には「**人手**」を提供してもらう

✓~~常識　学校には大きな場所が必要である~~
✓新発想　学校運営に「**遊休施設**」と「**ネット**」を最大限に活用する

©2020 Toru Saito

５つのパラダイムシフトをベースにした
「イノベーションチームdot」成長のステップ

©2020 Toru Saito

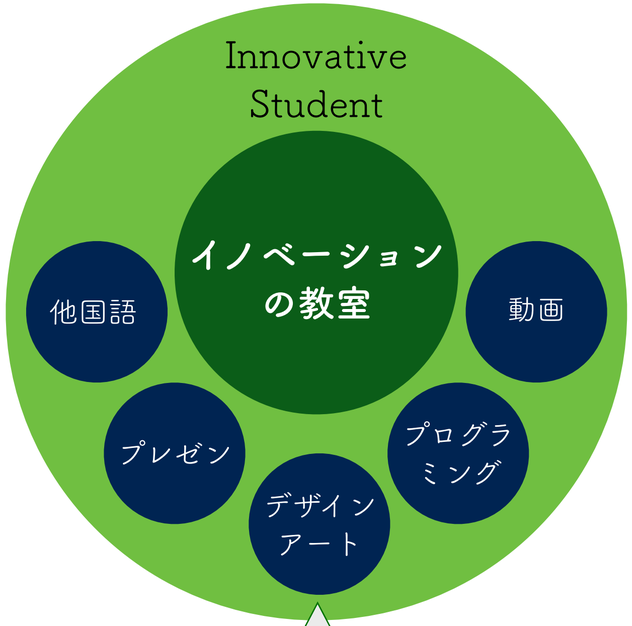
1 質の高い学びに人が集まる

イノベーション
の教室

楽しく学べる「**イノベーションの教室**」に
学生たちが「**単位なし**」でもクチコミで集まる

©2020 Toru Saito

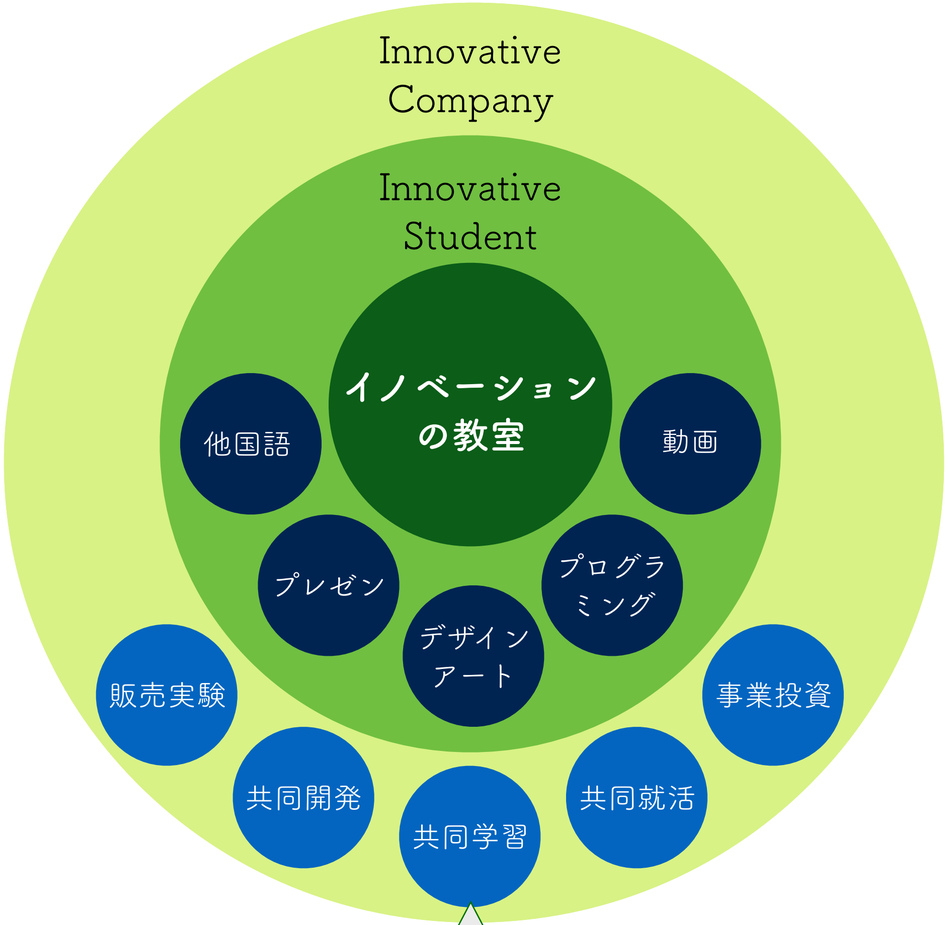
② 集まった人が学びの場を創る



集まった学生たちが「**自分たちの強み**」を持ち寄り
「**多様な学びあいの場**」が、自然に創発されてゆく

©2020 Toru Saito

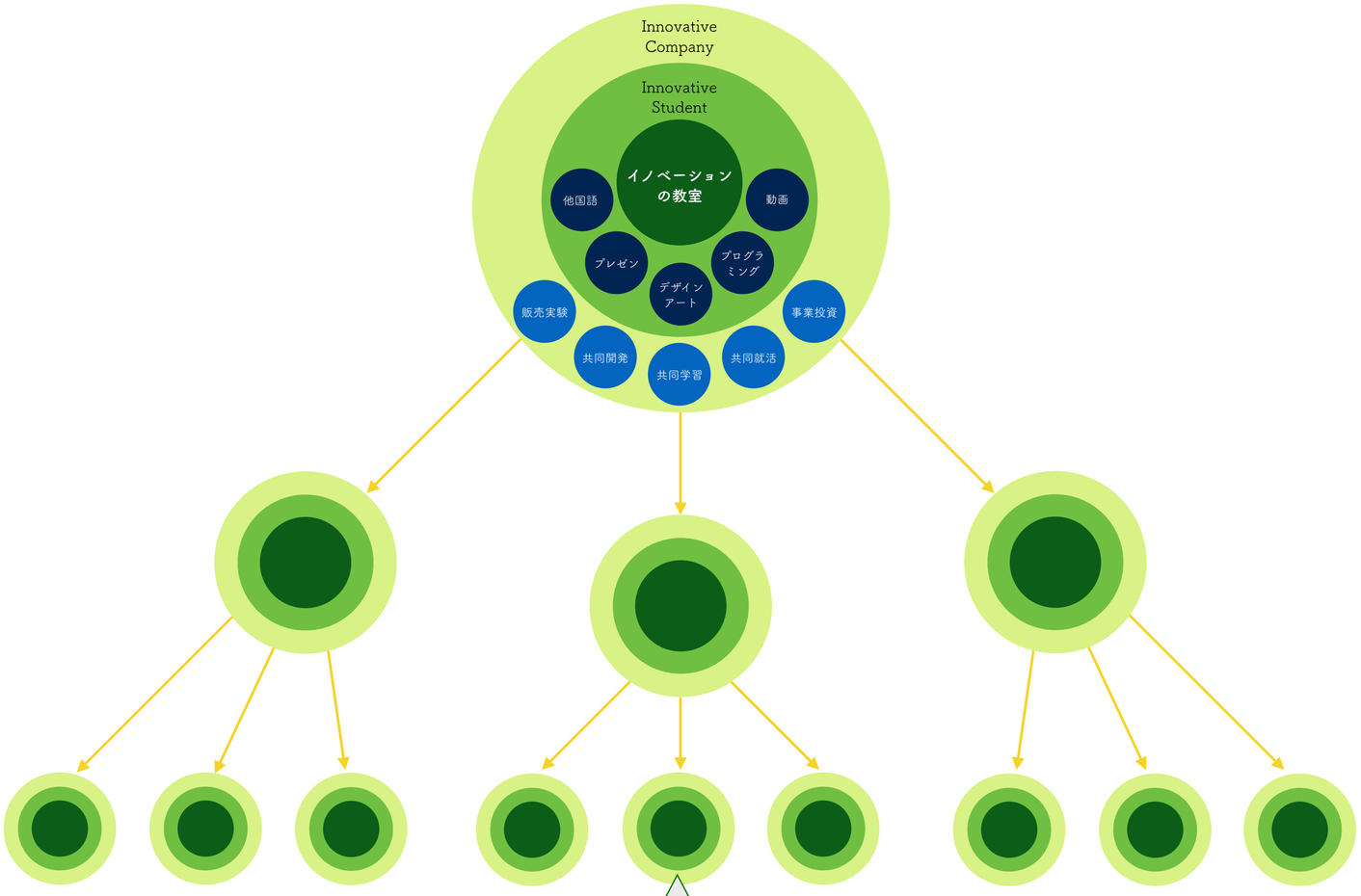
3 学びの場が価値を創り、企業が参画する



「学びの場が創出する価値」に、感度の高い企業が集まる
新規事業、商品開発、新卒採用、グラレコ、共同学習 …

©2020 Toru Saito

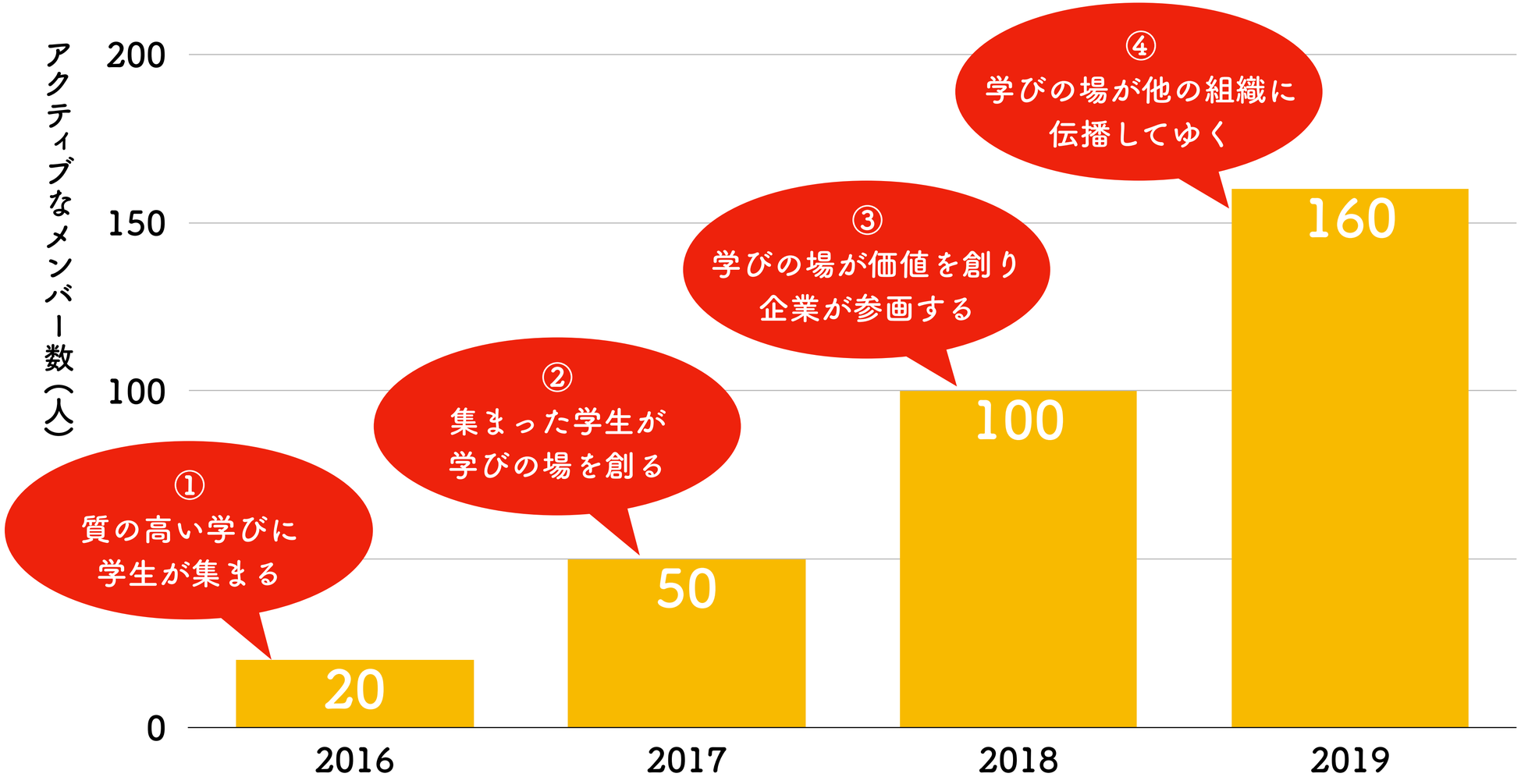
4 学びの場が、他の組織に伝播していく



参加した学生たちのクチコミで「**無償の学びの場**」が
他のコミュニティに広がり、創出価値が高まってゆく

©2020 Toru Saito

単位や資格なしで、無償の学びを広げてゆく「チームdot」



©2020 Toru Saito

第八章　幸せの学校プロジェクト

「幸せの学校」 hint acedemy

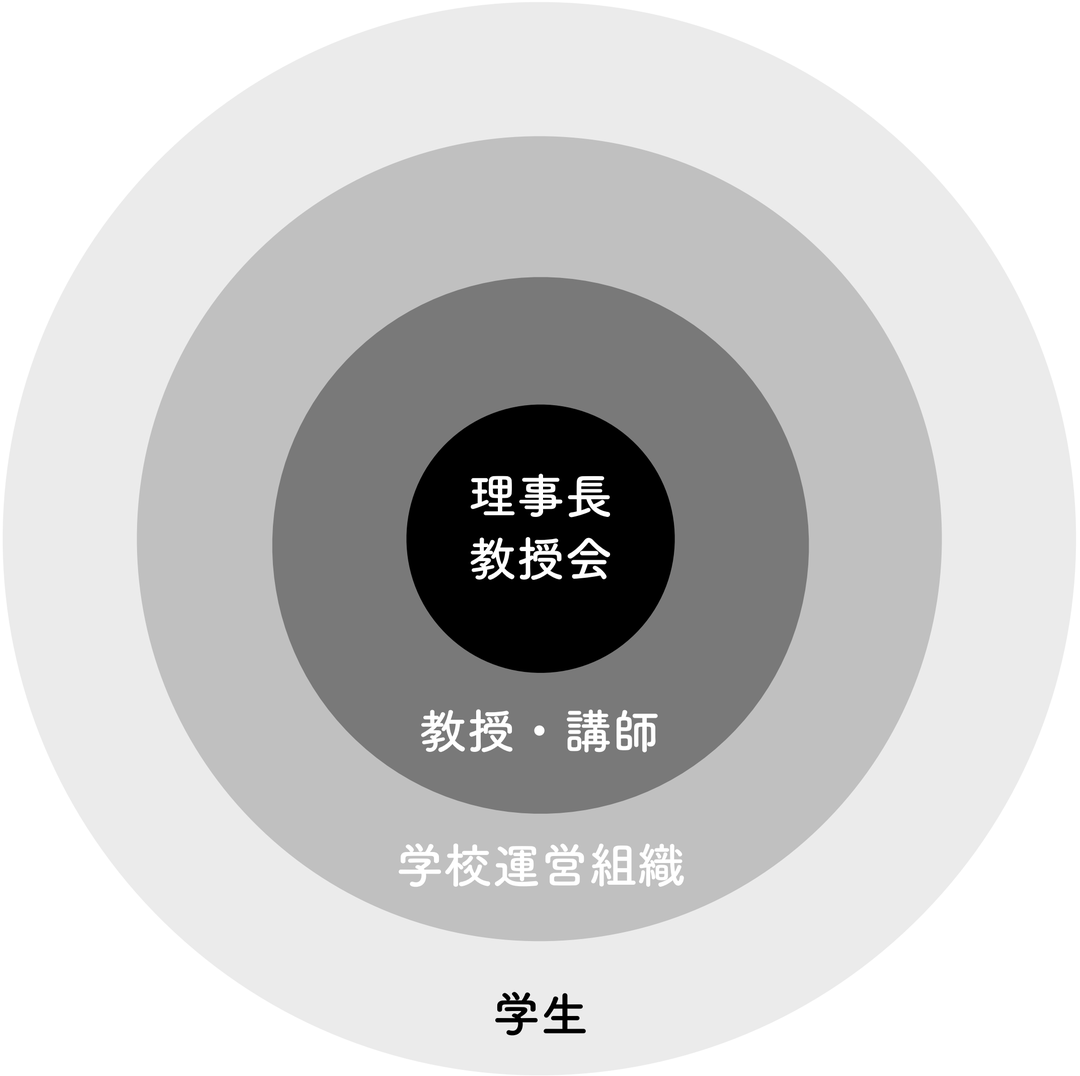
日本における **学びの理想郷** を
デザインしました。

©2020 Toru Saito

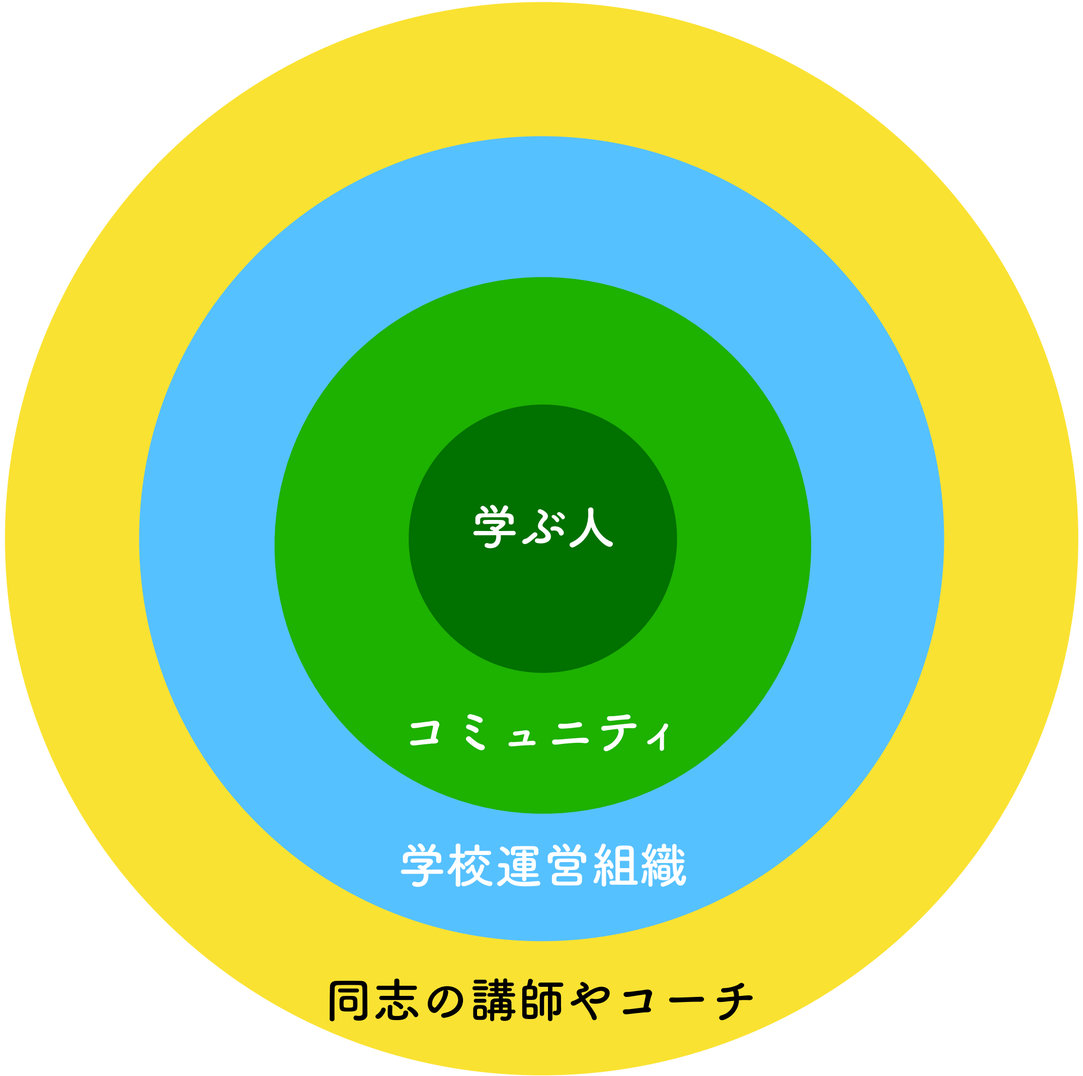
hint academy の社会的使命

- 学ぶ「**コミュニティ**」を生む学校
- 幸せになる「**価値観**」を育む学校
- 日本の「**課題を解決**」する学校

知識を教える場から
（スクール）



知恵や実践を学びあう場に
（ラーニング・コミュニティ）

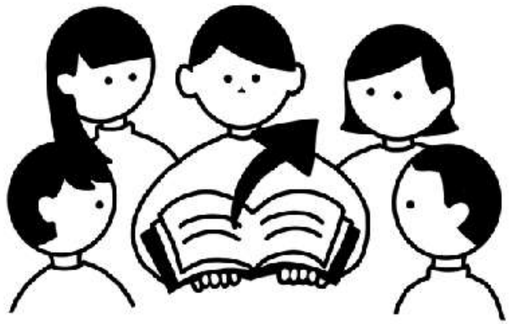


©2020 Toru Saito

さらに … ホイスコーレ思想を
「**日本の課題**」にあわせてカスタマイズ

1. 機会に恵まれない人々に「無償の学び」を提供する
2. シニアの暗黙知をシェアする「フラットな場」を創る
3. 全国の遊休施設を活用し「地方活性化」に貢献する
4. 働きながら学ぶ「週末の地方留学」を促進する

©2020 Toru Saito



hint academy が創出する価値

・自らの「**幸せな生き方**」に気づくこと

・心から「**信頼できる友人**」とつながること

・人を笑顔にする「**イノベーション**」を生むこと

幸せに生きるための
知恵と技術を学びあう

Ⅴ. 多様な技術や文化を学びあう
（語学、プレゼン、パーマカルチャー
アート、動画、プログラミング…）

Ⅳ. チームワークの技術を学ぶ
（ソーシャルキャピタル、リーダーシップ、ティール組織 …）

Ⅲ. ダイアローグの技術を学ぶ（学習する組織、ゴードンメソッド …）

Ⅱ. イノベーションの技術を学ぶ（SVC、デザイン思考、ジョブ理論 …）

Ⅰ. 幸せに生きるための知見を学ぶ（ポジティブ心理学）

©2020 Toru Saito

hint academy 学習メニュー

オープン講座（必修科目）

①集中講座 / ②合宿 / ③出張講座

Sラボ（起業ラボ）

会員

新規事業の創造、起業支援

Cラボ（共創ラボ）

会員

会員企業へのイノベーション提供

L講座（教養講座）

会員

学生同士が学びあう多様な講座

P講座（専門講座）

会員

専門教師による技術講座

M講座（マスター講座）

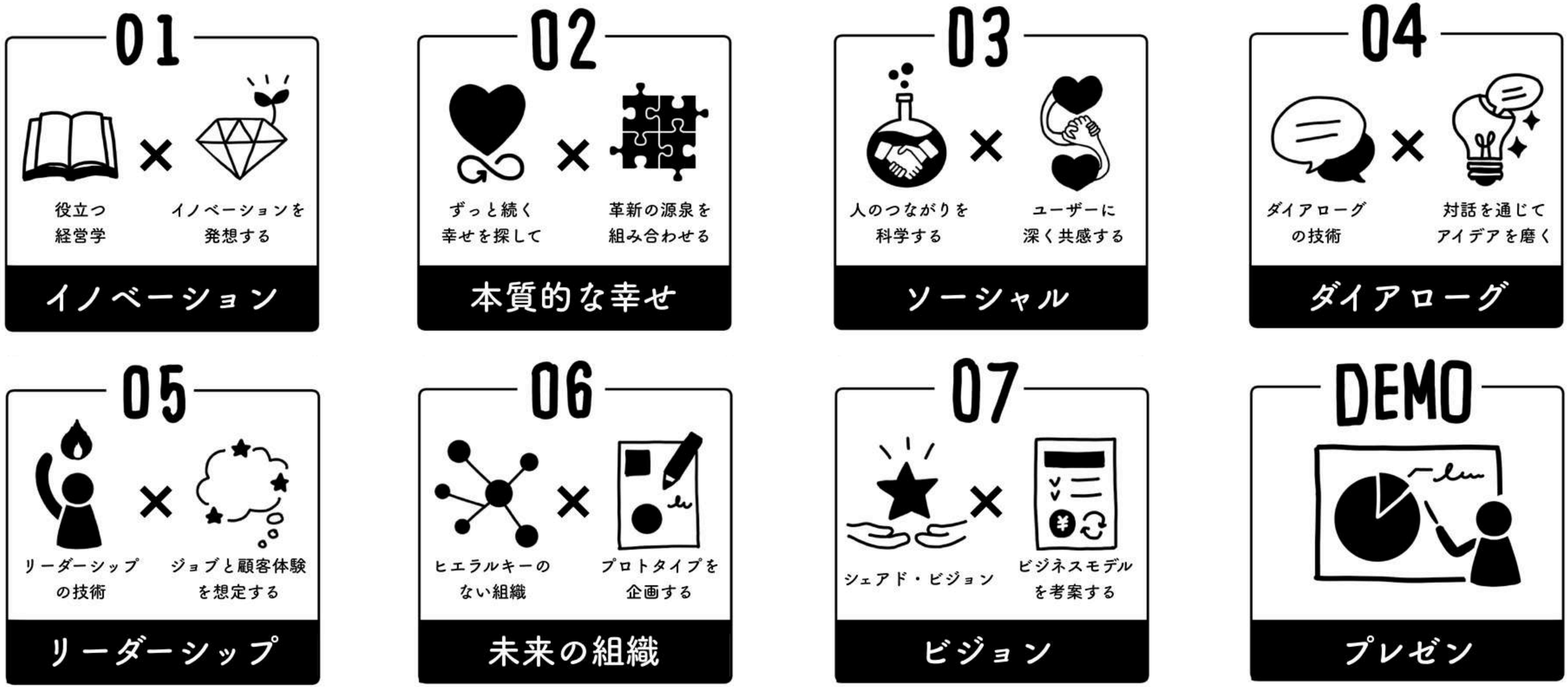
会員

hint academy 先生養成講座

オープン講座を卒業すると hint会員となり、会員限定のラボや講座、hintコミュニティに参加して活動することができる

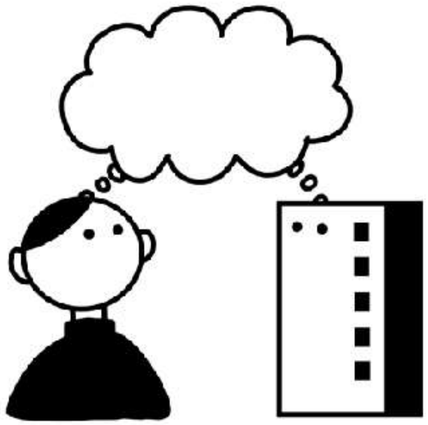
©2020 Toru Saito

hint academy オープン講座



二ヶ月集中講座の場合 ～〔80分講義、90分ワークショップ、60分ホームワーク〕×7日間。最終日は成果のプレゼンテーション

©2020 Toru Saito



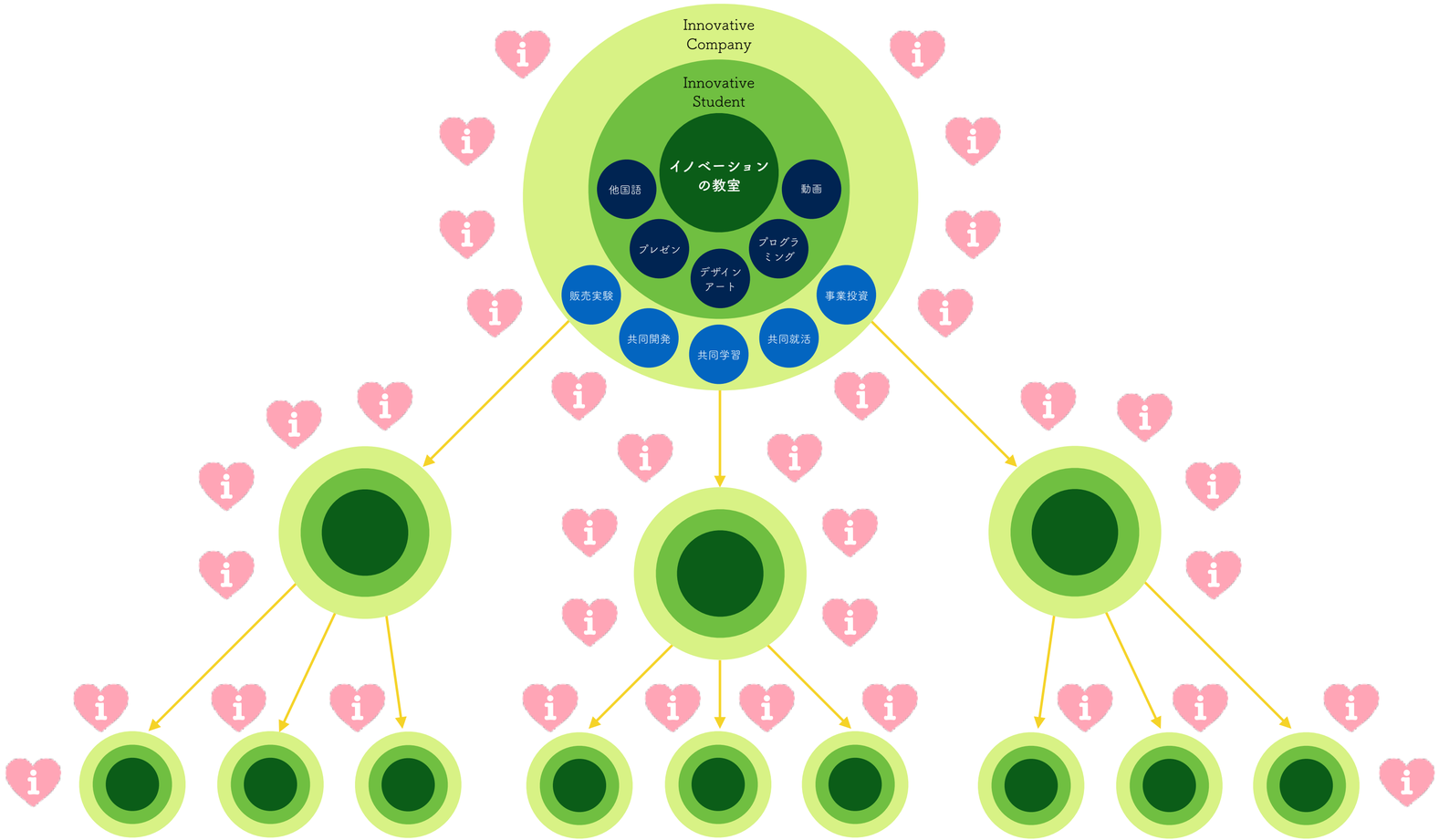
hint academy が目指す未来

・誰でもいつでも「**均等な機会**」を得られる未来

・人々が「**オープン、フラット**」につながる未来

・笑顔と自然が調和する「**サステナブル**」な未来

人を幸せにするイノベーションを、世界に



そして、**人を幸せにするイノベーション**が世界に広がってゆく

一人ひとりが輝き、笑顔があふれる世界に！

©2020 Toru Saito

春はあけぼの、夏は夜。美しい文化。安全で豊かな暮らし
そして北欧の人々に学ぶ、オープンでフラットな交流
幸せの国、新しい日本を夢みて

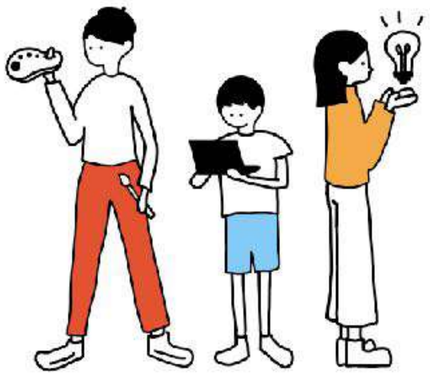
One more thing...

私たちが学校に通えないのはなぜ？（unicef）

このプロジェクトで得られた
収益の25%を目標に
ユニセフへ寄付したいなと思います

©2020 Toru Saito

人を幸せにする「無償の学び」を、世界へ



hint academy 実現を目指して

「幸せの学校 ～ hint acedemy」

ビジョンを共有し、みんなで実現していきたいです。

みなさんのチカラを貸してください！

制作者プロフィール　斉藤 徹（さいとうとおる）

1961年12月12日生まれのAB型、原宿近辺に在住
愛するもの … ストーンズ、ホール&オーツ、拓郎、サザン初期、ターニャ、今を生きる、青島刑事と湾岸署、ジョブズ、野菜、sunao、ループス、dot、hint、スライドづくり、穏やかに生きる

1985年 日本IBM株式会社に入社
1991年 株)フレックスファームを創業
2000年 インテル他から30億円超の資金調達
2001年 バブル崩壊により、創業者追放の憂き目に
2005年 株)**ループス・コミュニケーションズ**を創業
2009年 ブログ「**in the looop**」を執筆開始
2011年 書籍「**ソーシャルシフト**」（日経出版）を上梓
2016年 **学習院大学** 経済学部特別客員教授に就任
2016年 書籍「**再起動　リブート**」（ダイヤモンド社）を上梓
2018年 ブログ「**join the dots**」を執筆開始
2018年 幸せ視点の経営学を学ぶ「**hintゼミ**」を開講
2020年 **ビジネス・ブレークスルー大学** 専任教授に就任
2020年 **書籍「業界破壊企業」**（光文社）を上梓

幸せ視点の経営学とイノベーションを学ぶ「hintゼミ」を開講しています

1. 経営学クラス
- ☐ 社員が働きがいを感じる組織をつくりたい
- ☐ 指示なしで自律的に動くチームをつくりたい
- ☐ 心理的に安全な場のつくりかたを知りたい

2. イノベーションクラス
- ☐ 新しい事業やサービスをゼロから考えたい
- ☐ 最小コストで成功する事業を起ち上げたい

「hintゼミ」にご興味ある方は　hintゼミ

■ 社内向け講演実績（掲載許可をいただいた企業のみ）

アント・キャピタル・パートナーズ様、NHKエンタープライズ様、NTTアド様、関西電力様、カスミ様、KDDI様、コナミデジタルエンタテインメント様、静岡朝日テレビ様、静鉄ストア様、資生堂様、スポーツオアシス様、大広様、D2コミュニケーションズ様、DAC様、デルフィス様、電通様、電通テック様、トッパン・フォームズ様、日清食品様、日本オラクル様、日本ユニシス様、博報堂様、博報堂DYメディアパートナーズ様、パナソニック様、BSフジ様、ビルコム様、フレッシュ・デルモンテ・ジャパン様、三菱UFJニコス様 他

■ 顧客むけ講演実績（掲載許可をいただいた企業のみ）

アイエムジェイ様、IMJ様、IFIビジネススクール様、朝日インタラクティブ様、アスキー総研様、ITマネジメントサポート協同組合様、EO大阪様、ADTECH様、アライドアーキテクツ様、茨城県経営者協会様、ココロザシ大学様、インフォバーン様、Web2.0様、ACフォーラム様、NTT様、OAG税理士法人様、大阪アドバタイジング協会様、大塚商会様、オプト様、カレン様、川崎商工会議所様、企業研究会様、グローバルコモンズ様、神戸ITフェスティバル様、神戸商工会議所様、コミュニティデザイン様、佐賀県高度情報化推進協議会様、佐賀商工会議所様、CIOマガジン様、ジークラウド様、GPオンライン様、JPモルガン証券様、消費者関連専門家会議様、翔泳社様、情報通信総合研究所様、新聞広告協会様、セールスフォース・ドットコム様、ソフトバンク様、ソリューション研究会様、大日本印刷様、タスク様、調布青年会議所様、ツイートアカデミー様、ティップネス様、デジタルハリウッド大学様、TechWave様、デロイトトーマツ様、凸版印刷様、トッパンフォームズ様、ドラッグストアMD研究会様、日冠連経営者協議会様、日本経済新聞社様、日経BP様、日本アドバタイザーズ協会様、日本ATM様、日本オラクル様、日本カードビジネス様、日本経営開発協会様、日本小売業協会様、日本システム開発様、日本商工会議所様、日本生産性本部様、日本製薬工業協会様、日本綜合経営協会様、日本チェーンストア協会様、日本電気様、日本マーケティング協会様、PR現代様、ビジネスバンク様、ビジネスブレイクスルー様、富士ゼロックス様、富士ゼロックス総合教育研究所様、保険サービスシステム様、毎日コミュニケーションズ様、マインドフリー様、丸の内ブランドフォーラム様、三菱UFJモルガンスタンレー証券様、宮城大学様、メンバーズ様、LineUp様、楽天様、リックテレコム様、流通科学大学様 他

企業向けセミナー承ります。お気軽にご連絡を … saito1212@gmail.com